

職業研究

2025

No. 1

特集 ●職業レディネス・テストと職業

職業レディネス・テストの解釈と職業の内容

日本体育大学名誉教授 本間啓二

しごとインタビュー

歯科技工士 ●患者さんの笑顔のために細心の注意と最大の努力を払う

臨床検査技師 ●診断や治療の基礎を担うという自覚のもと、検体検査に向き合う

イラストレーター ●試行錯誤を繰り返しながら満足できる作品を目指す

ビューティーアーティスト／ネイリスト ●プロだからこそ、日々の努力を欠かさずお客様の信頼を得る

証券外務員 ●市場の動向と向き合い、厳しさの中でも顧客との確かな信頼関係を築く

航空管制官 ●技術と情熱とチームワークで空の安全を確保する

職業レディネス・テスト

●検査の概要

●VRTと職業

■連載

職業能力開発の現場から 東海職業能力開発大学校

企業研修の現場から 鈴木卓也

キャリアセンター通信 大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部

キャリア指導の現場から 黒崎洋介

若者のこころ考現学 金屋光彦

キャリアカウンセリングの現場から 岡崎浩二



特集

職業レディネス・テストと職業
—中学校の「職業調べ」に役立つVRTの活用方法

「職業レディネス・テスト (VRT)」は、職業に対する興味のタイプを明確にし、またその興味が生かせそうな職業についても知ることができる職業興味検査です。

中学校のキャリア教育において、VRTをより効果的に活用いただきたいことから、2021 No.1より特集を続けてきました。

今号では、VRTの6つの興味領域 (R・I・A・S・E・C) に当てはまる職業からそれぞれ1つずつ、実際に従事する方のインタビューをご紹介します。新たな取材に加え、各職業の「タスク」に注目し、あまり知られていない意外な一面が見えるよう再構成しました。

さらに、特集の最後には、過去の「しごとインタビュー」が一覧できる索引を掲載しています。すべてWebでご覧いただけますので、中学校の職業指導や「職業調べ」にぜひご活用ください。



表紙写真 ● 神戸航空交通管制部のレーダー管制室。様々なバックグラウンドを持つ航空管制官が、技術と情熱を注いで航空機の航行の安全を確保する。(国土交通省提供)

「職業研究」バックナンバーのご案内

ホームページ内「職業研究」ページでは、本誌バックナンバーがPDFファイルでご覧いただけます。テーマ別に特集記事を探すこともできます。キャリア支援のヒントとしてご活用ください。

▶ https://www.koyoerc.or.jp/occupational_research/backnumber.html



特集

巻頭言

職業レディネス・テストの解釈と職業の内容

本間啓二 日本体育大学 名誉教授 3

職業レディネス・テストと職業

● 検査の概要 / ● VRTと職業 4

しごとインタビュー

患者さんの笑顔のために細心の注意と最大の努力を払う

島田朋拓さん 歯科技工士 6

診断や治療の基礎を担うという自覚のもと、
検体検査に向き合う

迫屋 舞さん 臨床検査技師 8

試行錯誤を繰り返しながら満足できる作品を目指す

松原シホさん イラストレーター 10

プロだからこそ、日々の努力を欠かさず
お客様の信頼を得る

木下美穂里さん ビューティーアーティスト/ネイリスト 12

市場の動向と向き合い、厳しさの中でも
顧客との確かな信頼関係を築く

久保未来耶さん 証券外務員 14

技術と情熱とチームワークで空の安全を確保する

鈴木貴之さん 航空管制官 16

「しごとインタビュー」索引/バックナンバー紹介 18

連載

●キャリアセンター通信

視野の広い実践的な人材の育成

大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部 19

●職業能力開発の現場から

「ものづくりの集積地東海地域」に
実践力を身につけた人材を輩出する

東海職業能力開発高等学校 20

●企業研修の現場から 12-3

現場における育成に必要なことをあらためて考える

鈴木卓也 DIC株式会社 総務人事部グループマネージャー 21

●若者のこころ考現学 第6回

ときめき職業アイデンティティの高まり

金屋光彦 臨床心理士/公認心理師 22

●キャリア指導の現場から 2-1

「やりたいことハラスメント (Willハラ)」にご注意を!

黒崎洋介 神奈川県立横浜瀬谷高等学校 総括教諭 23

●キャリアカウンセリングの現場から 27-3

生成AIと就職活動

岡崎浩二 東京都立産業技術大学院大学 特任准教授 24

セミナーレポート

RCC就職レディネス・チェック (Web版) 体験セミナー 30

日本体育大学
名誉教授

本間啓二

職業レディネス・テストの解釈と
職業の内容

職業レディネス・テスト(VRT)では、自分の興味・関心の持てる仕事や作業を知ることができ、それらが含まれる主要な職務を持つ幾つかの職業名が例示されている。テスト結果によって自分の興味の持てる仕事や職業志向性を知ること、将来の職業の選択や進学先、学部・学科・コース選択に役立てることができる。

将来のことを考えるときに、どんなことをやりたいのか、どんなことなら興味が持てるのかといった自分に対する理解を深めることは、これからの進路や職業の選択にとって重要な指針の一つとなる。自分の個性を知り、その個性が生かせる進路を柔軟に考えることが就職・進学先への適応にも大きな役割を果たしている。

さらに、職業に対しても自分の個性と結びつけるためには、表面的ではなく、全体的・構造的に理解する必要がある。職業がどのような人材を求めているのか、職業に含まれる職務や作業にはどのようなものがあるのか、などを事前に知ること、自分と職業との接点により明確となり、将来に向けた具体的な準備や心構えができるようになる。

中学・高等学校教員を例に教員の職務を構造的に考えてみたい。主要な職務としては、教科指導、学級・ホームルーム指導、校務分掌などがあるが、それ以外にも学校行事の分担や地域・保護者対応と数多くの職務を担当している。これらの職務の中にもそれぞれ数多くのタスクが含まれている。代表

的な職務として「教科指導」を例にタスクを挙げてみたい。

教科指導では、まず「教材研究」が挙げられる。興味領域ではI領域(研究的)が関連領域となる。I領域への関心が高い教員は、より専門的に最新の情報を取り入れたり、調査・研究に力を入れたり、自らが学ぶことに喜びを感じたりする。

「教材作成」では、R領域(現実的)やA領域(芸術的)が関連し、ワークシートや配付資料、掲示物、パワーポイント資料などを、学習内容が身につくやすく、[※]学びに興味関心や楽しさが持てるようにデザインしたり工夫を凝らして作成したりする。

「授業実施」では、S領域(社会的)が関連し、生徒との良い関係を築き、学習に関心が持てるように工夫しながら、生徒とのコミュニケーションを取って授業を進めていく。また、授業中の集団規範の維持やグループ学習などE領域(企業的)の要素も求められる。

「試験問題作成」では、C領域(慣習的)の要素が大きい。E領域やI領域、R領域などとの関連も考えられる。単元目標に沿って授業内容の到達基準と配点などを考えて出題する。生徒への配慮や採点のしやすさから問題用紙や回答用紙の工夫なども考えたりする。

「採点・集計」では、事務処理としてC領域の要素が大きい。I領域への関心が高いと、クラスごとの平均点だけでなく、標準偏差や偏差値などを算出して、クラスごとの得点の分布状況をテスト結果の資料として提供すること

もある。

このように「教科指導」に含まれるタスクだけでも職業興味領域の6領域すべてが含まれ、担当する教師の職業志向性によって、タスクごとに力を注ぐウエイトが違ってくるものである。

VRTでは教員はA領域に近いS領域に含まれている。しかし、前述のように職務・タスクに分解するとすべての興味領域との関連があることが分かる。職位が変わるとタスクの内容はさらに広範囲になっていく。

どのような職業でも入職して与えられた仕事の中には、やりたいと思えない仕事や苦手な仕事が含まれているものである。しかし、職場の職務全体を見れば、魅力を感じる仕事や、やりたい仕事を見つけることができる。頑張つてやっている仕事に興味や喜びが持てず、続けることに不安を持ってしまう、やがて気持ちが不安定になり、仕事が苦痛になり退職するといった一連の流れを自分の個性を知ることに変えることができる。自分には興味が持てない仕事だと始めからわかっていれば、そのつもりで仕事に取り組み、たとえ結果に喜びが持てなくても自分にとっては興味が持てない仕事だと割り切つて捉えることができ、自分を知らないことによつて起こる不安、不安定、苦痛を起こさずに済むようになる。

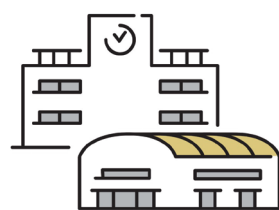
VRTの結果は、実施時点の選択に活用するだけでなく、自分の職業志向性を知ること、長い人生の様々な選択に生かせるようになることが最も大切なことである。

職業レディネス・テストと職業

—— 中学校の「職業調べ」に役立つVRTの活用方法



中学校では、職場体験の事前学習として「職業調べ」を行います。生徒はまだ多くの職業を知りません。そこで、職業についての知識を広げ、自分の興味を生かせる職業を探るための入り口として、職業レディネス・テスト（VRT）が役立ちます。生徒の興味や自信を職業へつなげ、さらに充実した「職業調べ」にするためのVRTの活用方法をご紹介します。



職業レディネス・テストとは

興味と自信、基礎的志向性

職業レディネス・テスト（VRT）は、「職業に対する興味・自信の傾向（職業志向性）」と「日常生活での興味・傾向（基礎的志向性）」を捉えるものです。

自らの興味・関心や日常生活での志向性を手がかりにして、自分はどういう特徴を持っているのかを考え、自覚し、進路や将来の職業・キャリアと関連づけた探索ができます。

興味・関心は、人それぞれの個性を反映し、表すものであり、価値観、態度などとともに、パーソナリティを形成する要素の一つです。

RIASEC——ホランドによるパーソナリティ・タイプの6類型

アメリカの心理学者J・L・ホランドは、個人のパーソナリティ・タイプ

をR・I・A・S・E・Cという6類型に分類し、また人が働く環境にもその6類型のモデルがあると考えました。

「同じ職業環境にいる人々は共通するパーソナリティを持つ傾向がある。人は、自分の持っている技能や能力が生かされ、価値観や態度を表現でき、自分の納得できる役割や課題を引き受けさせてくれるような環境を求める」とし、実際は人間は多種多様ですが、6つに類型化することで職業選択の際のヒントに活用できると考えたのです。VRTの興味・自信度の測定には、その6類型の尺度が用いられており、基礎的志向性にはD（対情報）・P（対人）・T（対物）の3尺度が用いられています（左ページ参照）。

自分の個性、自分の将来について考える

VRTは基本的に中学生、高校生を主な対象としてつくられているため、各項目の表現もわかりやすく、また興

味・自信の傾向から自分の特徴を把握するものなので、受検者に心理的な抵抗をほとんど感じさせることなく実施できます。

具体的な職業選択にはまだピンと来ないとしても、中学生の段階で自分の将来について考えてみる機会を持つことは大切です。自分の個性はどのようなものか、そしてこれから先どのような進路、進学先を選べばよいのか、どのような生き方をし、どんな人生を送りたいのかといったことについて考えるきっかけとなります。その際、中学生はまだ職業についての知識が少なく職業意識も希薄なため、まずは社会にどんな職業があるのかを知ることが重要です。

この時期の職業興味は、様々な経験や活動によって大きく変化していく可能性が含まれているため、結果を固定的に解釈せず、将来を見据えたときにどのような段階にあるかという視点を重視したほうがよいでしょう。

VRTと職業

VRTの検査結果では、興味が生かせるような職業名が例示されますが、それがそのまま本人の適職であると解釈することはできません。その職業について調べ、今後の進路を検討する職業探索の入り口として活用することをお勧めします。

また、VRTでは職業をR・I・A・S・E・Cの6つに分類しますが、職業は必ずしも1つの領域だけに関連するわけではありません。例えば、R領域（現実的）に分類される職業でも、隣接するI領域（慣習的）に近いものもあれば、C領域（慣習的）に近いものもあります。職業を一面的、固定的に捉えることなく、実際のタスク（職務の内容を詳細に見たもの）を理解することが大切です。

本特集では、RIASECの各職業領域に該当する職業から一つずつピックアップし、連載「しごとインタビュー」で実際にその職業で活躍されている方々に伺ったお話を紹介します。

今回は、いつもの「しごとインタビュー」にプラスして、厚生労働省の職業情報提供サイト「job tag」で紹介されている情報をもとに職業のタスクに注目し、それぞれのタスクをRIASECに関連づけて掲載しています。「職業調べ」の資料として、ぜひご活用ください。

■ VRTが測定するもの —— 興味・自信・基礎的志向性



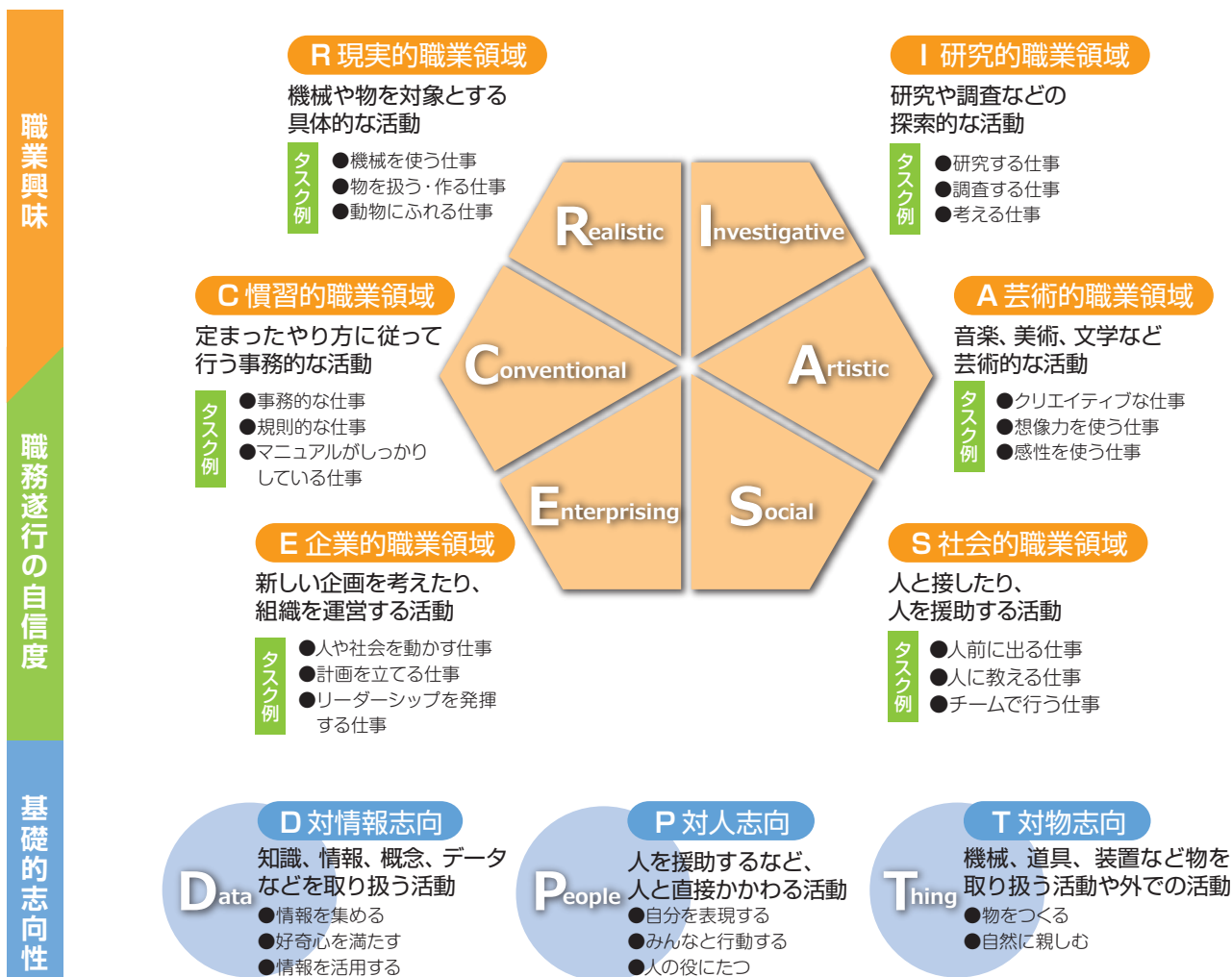
VRTはA・B・Cの3つの検査から構成されています。

■ A 検査 [職業興味] を知る

■ B 検査 [基礎的志向性] を知る

■ C 検査 [職務遂行の自信度] を知る

それぞれの検査で、仕事内容や日常生活行動についての設問に「やりたいか・やりたくないか」「あてはまるか・あてはまらないか」を回答します。



■ 中学校の授業での実施例

中学校では多くの場合、授業(2コマ)の中で実施・解説します。付属のワークシートには多くの職業例が記載され、生徒は自分の興味・自信と職業とのつながりを知ることができます。さらに、検査結果や職業例をヒントに「職業調べ」を行うことで、生徒の中にある職業の世界が広がり、進路や将来について考えるきっかけになります。

1 コマ目 検査を実施する(40～45分)

▼ 判定依頼または自己採点

2 コマ目 結果を解説し、活用する

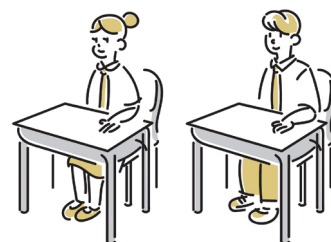
▼ さらに…

3 コマ目 「職業調べ」をする

職業領域の分類だけでなく、タスクまで掘り下げて、興味が生かせそうな職業について知る。

個別面談 個別に話し合う

次ページからの「しごとインタビュー」で職業とタスクの参考例を紹介します！



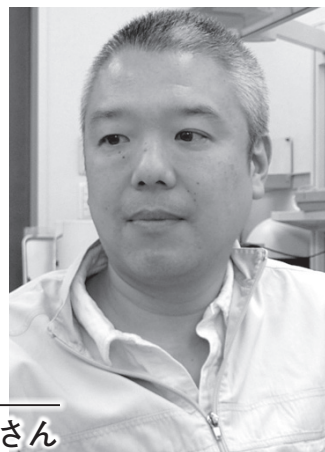
患者さんの笑顔のために 細心の注意と 最大の努力を払う

島田さんは、一人ひとりの患者さんに合った補綴物^{ほてつぶつ}を作るために、最大限の努力を払う歯科技工士です。自分の仕事を歯科医師との共同作業と位置づけ、患者さんのセルフケアや身体状況まで考慮した補綴物を作ることを心がけています。

しまだ・ともひろ ●昭和41年、東京都生まれ。高校卒業後、歯科技工士を養成する専門学校に入学。卒業して歯科技工士国家試験に合格。歯科技工士として、2つの歯科医院に勤務。この間、カナダの歯科技工所で腕を磨く。帰国後、独立して自分の歯科技工所として「バイオテック ラボラトリオ デンティストイコ (Bio-Tec Laboratório Dentístico)」を開く。主に自費治療の患者を対象に、一人ひとりに合った補綴物を作ることを目指している。

歯科技工士

島田朋拓さん



海外でも腕を磨き
歯科技工士として独立

——歯科技工士というお仕事に就かれたいきさつをお聞かせください。

島田 実は高校生のときはパイロットになりました。しかし望みがありませんでした。別な職業に就こうという考えでしたが、大学に進んでサラリーマンになるというのは自分には合わないと思っていました。

そんな中で、周囲の勧めもあって高校の近くにあった歯科技工士を養成する専門学校に入学しました。そこで2年間学び、国家試験を受けて歯科技工士の資格を取りました。その後、2つの歯科医院に勤め、独立しました。

——専門学校で学んだことと実際の仕事との間に、ギャップのようなものはありませんでしたか。

島田 学校で学んだことと臨床の場での実際の仕事には、大きな違いがあります。口の中は一人ひとり違い、注意すべきことも千差万別です。一人前の歯科技工士になるには、常にドクターや先輩から学び、腕を磨かなければなりません。学校で学ぶことは基礎の基礎です。歯科技工士として一人前になれるかどうかは、実際の仕事に就いてからどれだけ努力するにかかっています。

——カナダでも学ばれたということですが。

島田 2つめの歯科医院に勤めていた

ころから、2年に1回くらいの割合で休暇を利用してカナダの歯科技工所に行きました。その仕事は最先端の技術を取り入れているだけでなく、クオリティも非常に高いものでした。たいへんな衝撃を受けましたね。帰国してからも、疑問点などを国際電話で問い合わせ、多くのことを教えていただきました。

その後、歯科医院を辞めて独立を考えていたときも、3カ月ほどお世話になりました。その間はほとんど休みもなく、朝から晩まで必死で仕事をし、歯科技工士としての腕を磨きました。

——歯科技工士は、独立して自分のラボ^{ラボ}歯科技工所を開きたいと考えている方が、多いようです。

島田 歯科技工士として仕事をしていると、次第に自分はこういう方針でやりたいんだという思いが強くなってきます。歯科医院や歯科技工所にはそれぞれのスタイルがあり、そこに勤めていると、どうしてもその範囲でしか仕事ができません。もっとステップアップしたいとか、さらに幅広いことをやりたいとか考えると、独立を目指すようになります。私が独立したのは31歳の時です。

——歯科技工士のお仕事とは、具体的にどのようなものなのでしょう。

島田 一言で言えば、患者さんに合った補綴物を作ることです。一般的な流れを説明しましょう。まずドクターが

患者さんの治療をし、型をとります。この型を印象と呼びます。その印象が歯科技工士の元に送られてきます。歯科技工士はそこに石膏を流します。これが患者さんの口の中の模型になります。ほとんどの場合、歯科技工士はその石膏模型の上で、最初から最後まで仕事をするようになります。

——お仕事のなかで最も留意しているのは、どんなことでしょうか。

島田 まず納期を守ることでですね。絶対に遅れてはいけません。遅れてしまえば、ドクターにも患者さんにも大きな迷惑をかけ、信用を失ってしまいます。

もう一つは、できるだけ患者さんに負担をかけないように精密な補綴物を作ることですね。

まず患者さんに合うか合わないかという問題があります。また補綴物の装着後に患者さんのセルフケアをどうするかも大切です。補綴物をセメントで合着してしまうと、患者さんは歯ブラシと歯間ブラシ、デンタルフロスの3つでしか歯の手入れができません。もし、補綴物の形が悪いと磨き残しが多くなり、歯周病になってしまう恐れがあります。

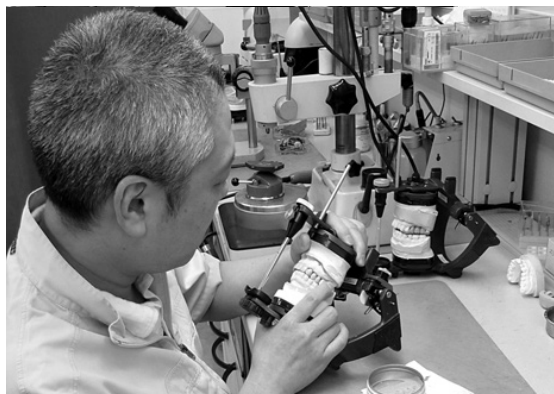
2歯以上で連結した場合の隙間の形、大きさがおかしいと、さまざまなサイズの歯間ブラシを使うことになり、患者さんの負担が大きくなります。なかには手の不自由な患者さんも

※補綴物：失われた歯の機能を修復するために、人工的に作られた義歯やクラウン、ブリッジなどのこと。
歯科医の指示に基づいて、歯科技工士によって作られる。

▼顕微鏡を見ながら細心の注意を払い、微細な作業を行う。



▲ドイツ製の歯科技工士専用のデスクで作業を進める。



▲咬合器に型を装着し、咬み合わせを確認しながら丁寧に作業を進める。島田さんが使う咬合器はグローバルスタンダードで精度が高い。

いらつしゃいます。そういう方が歯をケアする場合、右手と左手のいずれを使うかも考える必要があります。

また当ラボでは金属を使用するとき、メーカー名と成分表、セラミックスの場合は、製造番号とロット番号を記載したカードを患者さんに発行して、補綴物を安心して使っていただくようにしています。

——喜びややりがいには、どんなところにありますか。

島田 何といっても患者さんが「ピッタリ合った」とおっしゃってくださったときですね。また特に女性性は歯並びの美しさや色合い、つまり審美性を気にされます。それだけに女性の患者さんから「きれい」という声をいただいたときも、うれしくなります。私が作った補綴物を装着したときの患者さんの笑顔が何よりの励みです。

——厳しさや難しさは、どんなところでしょうか。

島田 同じ材質のもので型をとっても、ドクターによって出来上がりに微妙な違いがあります。ときには、この型の通りに作業を進めても問題はないのだからかと、疑問を感じる場合もあります。こうしたドクターが型を取る際の癖のようなものを見極めないと、よい補綴物はできません。1つの補綴物を作るにはたいへんな労力が必要なので、作り直すとなるとたいへんです。それだけにこのような見極めは大切です。

よりよい補綴物を作るのは 歯科技工士との共同作業

——歯科技工士と歯科医との関係は、どうあるべきでしょうか。

島田 歯科技工士はとても忙しく、ドクターとのコミュニケーションがおろそかになりがちです。しかし、多少時間がかかっても、連絡を取り合ったほうが結局は問題が少なくなります。そういう意味で、私は歯科技工士と歯科医の共同作業によって、よい補綴物が作れると考えています。

例えば補綴物をどのような材質にするか、ドクターから相談を受けることがあります。またドクターが取った型に疑問点があれば問い合わせます。私のラボはお付き合いのある歯科医院とはオンラインで結ばれていますし、型の写真など頻繁にやりとりして疑問点を解消し、よりよい補綴物を作るための努力をしています。また、型取りやできた補綴物を装着するときなどに、立ち会うことも少なくありません。

コミュニケーションが不足し、誤差が重なるとおかしな補綴物ができてしまう危険があります。そうしたことを防ぐためにも、歯科医と議論できる関係をつくるのが大切ではないでしょうか。

——これから歯科技工士を目指す若者へのアドバイスをお願いします。

島田 歯科技工士の世界は独特で、普通のサラリーマンの仕事の進め方とは大

きく違います。むしろ板前さんなど職人さんたちの修業の場に近いかもかもしれません。ときには先輩やドクターから厳しく叱責されることもあるでしょう。でもそこでくじけず辛抱して技術を磨くことが、自分の成長につながります。一人前になるためには、日々勉強です。歯科技工士を目指す方は、そのことを心に刻んでほしいと思いますね。

（『職業研究』2011年春季号より）

歯科技工士（**I** 領域に近い **R** 領域）のタスクとその領域

厚生労働省「job tag」をもとに編集部で作成

主な仕事 歯科医師の指示にしたがって、人工的な歯を作ったり、修繕したりする。

領域*	タスク（実施順）
R	患者の歯型に石膏を流し込んで固め、歯の模型を作成する。
R I	模型をもとに、陶材・金属・合成樹脂を使って義歯を作る。
R I	模型に合わせて義歯や金冠を製作し、調整する。
R C	義歯や金冠の材料を準備し、保管する。
R I	歯列矯正用の器具を製作・調製する。
C R	歯科技工に用いる器具を手入れする。
C	義歯や歯型などの資料や記録を作成し、保存する。

*それぞれのタスクに関連の高い職業興味領域（左からウエイトの大きい順）

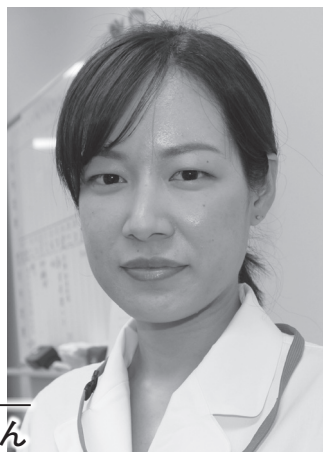
診断や治療の基礎を担う という自覚のもと、 検体検査に向き合う

迫屋さんは臨床検査技師として、日々たくさんの検体と向き合っています。いつも胸にあるのは確実かつ迅速に検査して、医師の診断や患者さんの治療に役立とうという使命感と情熱です。

さこや・まい ● 1990年、鹿児島県生まれ。高校生のときに将来は臨床検査技師になろうと考え、臨床検査技術を学べる大学に進学。大学4年生のときに臨床検査技師国家試験に合格する。現在、東邦大学医療センター大森病院臨床検査部臨床検査技師。

臨床検査技師

迫屋 舞さん



臨床検査技師について調べ、
自分に向いていると判断

——なぜ臨床検査技師という職業に就こうと思われたのですか。

迫屋 高校生のとき、今後の進路について思いを巡らし、いろいろな情報を集めていました。そうしたなかで、将来は医療関係の仕事に就きたいと思うようになりました。私の周囲でも看護師など医療系の職業に就こうと考えていた女子は少なくありませんでしたね。おそらく資格を取得して仕事に就きたいと思っていたのではないでしょう

か。
私は、数ある医療系の仕事のなかでも臨床検査技師に向いているのではないかと思います。よく調べてみると、一口に臨床検査技師といっても、検体検査や生体機能検査など異なる分野があり、それぞれ検査する項目も多岐にわたることがわかりました。それで臨床検査について大学で勉強しつつ、自分が向いている分野を見極めることができるのではないかと考えたのです。

——それで臨床検査について学べる大学を選んだのですか。自分が抱いていたイメージと大学での講義や実習とでは、隔たりのようなものはありませんでしたか。

迫屋 大学の講義や実習で学ぶことがたくさんあって、正直大変でした。でも、自分が抱いていたイメージとそれほど大きなギャップは感じませんでした。

た。ほぼイメージ通りだったといえるかもしれません。

ただ、大学に入って臨床検査技師にはほんとうにいろいろな分野、さまざまな仕事があるのだなと改めて知りました。そんななかで臨床検査技師を目指し、私なりに一生懸命に勉強しました。大学4年の2月に臨床検査技師国家試験を受験、3月に資格を取得しました。

自分の検査した検体のデータが
診断や治療の基礎となる

——迫屋さんは現在、どんな仕事をされているのですか。

迫屋 私は臨床検査部で検体検査を担当しています。たとえば採血された血液を測定器にかけて、タンパク質や酵素、電解質などの数値を測り、データとして医師や看護師に伝えるのです。これらは通常の検診でも測定する検査です。ほかにもガンの診断に大切な腫瘍マーカーなどの検査を行うこともあります。

臨床検査技師には、検体系のほかに生体機能検査や病理検査などがあります。採血を行うこともあります。心電図や脳波の測定、呼吸機能や超音波などの検査を行う生体機能検査や採血を行う際には、直接患者さんと接する機会もあります。

——検体系の臨床検査技師の役割というのは、縁の下のようなところがあって、なかなか一般の人からは見えにくいんですね。そんなお仕事でやりが

いを感じるのはどんなときでしょうか。

迫屋 たしかに検体系の臨床検査技師の仕事は裏方的なところがあります。私が担当している検体系の場合、臨床検査技師が患者さんとかかわることはほとんどありません。それでも私の検査した検体のデータが医師の診断や患者さんの治療に役立っていると実感したときは、大きなやりがいを感じます。それは私に限らず、多くの臨床検査技師が、そこに自分の仕事の意味を見出しているのではないのでしょうか。診断や治療の基礎を担っているという自覚があります。

——お仕事の難しさや大変さを感じるのはどんなときですか。

迫屋 検査する検体数が多いということもあって、患者さんだけじゃなく、医師や看護師と直接向き合っていてやりとりすることがあまりありません。そのため患者さんの生活環境など、隅々まで知って検査し、データを医師や看護師に伝えるということがなかなかできません。そこが少し心残りですね。

確実に検体を検査し
迅速にデータを伝える

——お仕事では、どんなことを心がけていらっしゃるのですか。

迫屋 やはり送られてきた検体をしっかりと検査し、正確なデータを出して少しでも早く医師や看護師に伝えるということですね。そのデータはどんな病気を診断したり、治療方法を考えたり

▼糖分析装置

検体となる血液や尿などのグルコース（ブドウ糖）の濃度（血糖値）を測定する。



▲血液ガス分析装置

呼吸機能や代謝機能に異常がないか、血液のなかに溶けている酸素や二酸化炭素など血液ガスの濃度を分析する。



▲生化学自動分析装置

血液や尿などに含まれる糖やコレステロール、タンパク、酵素などの測定を行う。

さまざまな分析機器を駆使して、診断や治療の基礎となるデータを抽出し、すみやかに医師や看護師に伝える。

するときのベースとなるものですから。

——臨床検査技師というと、一人で検体に向かってコツコツと仕事をするというようなイメージがあります。しかし近年は、臨床検査技師の仕事においてもチーム医療の重要性が指摘されているようですね。

迫屋 はい。チーム医療は医師を中心にして看護師や薬剤師、臨床検査技師、栄養士など医療に関係するスタッフが協力し合って、一人ひとりの患者さんを治療するということです。チーム医療では、それぞれの分野の専門家が専門的な知識を持ち寄ることで、より有効な治療を行うことができます。ここでは臨床検査技師も検査をするだけではなく、ほかの医療スタッフとコミュニケーションを図り、よりよい治療を目指すのです。

——臨床検査技師にはどんな資質や自覚が必要なのでしょう。

迫屋 当然ですが、根底には自分の仕事は患者さんの命にかかわることがあるんだという強い使命感と自覚がなければなりません。それを前提として、私が担当する検体系でいえば、検査する検体数がとても多いので、ときばきと確実に検査をする手際よさが求められます。手際よく検査をしなければ、それだけ診断や治療が遅れてしまいますから。もちろんそこにミスがあつてはなりません。迅速かつ確実に仕事をする能力が求められるということでしょうか。根気強さや集中力も必要で

すね。私たちの仕事は細かい作業の連続ですから。

また注意深さも大切ですね。たとえば同じ患者さんでも、再び検査すると以前と比べ数値が異常に上がっている場合があります。その原因は測定器の不具合など測定する側にあるのか、あるいは病気によるものなのかを見極めなければなりません。そんなときは自分なりにいろいろな可能性を考え、上司とも相談して原因を突き止めます。場合によっては再検査することもあります。

——先輩としてこれから臨床検査技師を目指す後輩に対してアドバイスをいただけますか。

迫屋 できるだけいろいろな経験を積んでほしいと思います。先ほど申し上げたようにチーム医療の大切さが指摘されている現在、コミュニケーション力や情報の発信力が求められます。とくに生理機能系の臨床検査技師の場合は、患者さんと直接かわるので、コミュニケーション力はとても重要です。

コミュニケーション力や発信力は専門的な分野の勉強だけではなく、さまざまな経験のなかで培われるものではないでしょうか。い

臨床検査技師（Ⅰ領域）のタスクとその領域

厚生労働省「job tag」をもとに編集部で作成

主な仕事 医療機関または検査機関で病気の発見のための検体検査や生体検査をする。

領域*	タスク（実施順）
Ⅰ R S	医師からの検査の指示に従って採血をする。
Ⅰ R	採取した血液、尿、便などの検体を、検査キットや検査装置で分析する。
Ⅰ R	病理組織検査をする。
Ⅰ	細菌や微生物への感染を調べるため、検体から微生物を培養する。
Ⅰ S	患者に検査の実施手順を説明し、誘導する。
R Ⅰ S	心電図計、脳波計、筋電図計などの測定機器を操作して生理機能を検査する。
Ⅰ C	検査の結果を精査し、検査結果を判定して報告書を作成する。
R C	検査に使用する試薬や備品を準備し、保管する。
C	検査データの整理や保存をする。
C R	検体の保管や使用した器具の廃棄をする。

*それぞれのタスクに関連の高い職業興味領域（左からウエイトの大きい順）

ろいろな経験を積みれば視野の広さも養われます。広い視野で多角的にものごとを見るといっても、チーム医療には大切だと思います。もともとコミュニケーション力や発信力は臨床検査技師だけではなく、どんな仕事にも必要なものかもしれませんね。

（『職業研究』2017年No.3より）

試行錯誤を繰り返しながら 満足できる作品を目指す

現在、フリーのイラストレーターとして活躍する松原さんは、かつて絵の道に進むことをあきらめたことがあります。しかし、自分に合った道求めて再び絵の世界に戻りました。フリーの立場で働く厳しさの中で、イラストレーターとして実績を重ねています。

まつばら・しほ ●東京都生まれ。高校生時代に美大に進もうと専門の予備校に通うが途中で方向転換し、早稲田大学政経学部に入學。同大卒業後、派遣やアルバイトで働きながらセツ・モードセミナーに学ぶ。現在、フリーイラストレーターとして本の装丁や雑誌の表紙画、CDのジャケット画など多方面で活躍中。

イラストレーター
松原シホさん



回り道をしながら、
イラストレーターの道に

——美術とは関係がない政経学部のご出身ですね。

松原 イラストレーターとしては珍しい経歴かもしれません。実は絵を描くのが好きで、高校生時代には美大進学を専門とする予備校に通っていました。そこに通う生徒たちは美大進学を目指しているだけに、絵のセンスも抜群で素晴らしい才能の持ち主ばかりでした。私なんかとてもかなわないと思います。方向転換したのです。たまたま政経学部合格したということで、特に深い考えがあったわけではありません。——どのような学生時代を送られたのでしょうか。

松原 目指していたものとはまるで違う方向に進んだだけに、大きなギャップがありましたね。高校生時代には友人たちと文学や映画、あるいは美術などについて語り合っていました。大学ではそうした話をするのはほとんどなくなっていました。自分にとってはなかなか厳しい大学生活だったと思います。

就職を考える時期になると、映画の配給会社に入りたいと思うようになりました。就職活動では実際に配給会社で働いている方のお話もお聞きしたのですが、「映画が好き」というだけではやっていけない厳しい現実を思い知らされました。今から考えるとその厳しさは当たり前のことだったのかもしれない。

ません。しかし、そのときは私が映画に抱いていた「夢」を砕かれてしまったように感じ、配給会社だけでなく、企業に就職するという意欲をなくしてしまいました。

——そこで、一度はあきらめた絵の道に進もうと思われたわけですね。

松原 はい。もう一度、絵を学ぼうとセツ・モードセミナーの夜間部に通いました。セツ・モードセミナーは「セツ」という愛称で知られる美術学校で、日本におけるスタイル画の草分けである長沢節先生によって設立されました。私が通っていたころは先生がまだご存命で、いっしょにデッサンなどを描きました。それはとても幸せだったと思います。やはり自分には絵を描くことが合っていると実感する日々を過ごすことができました。昼はアルバイトや派遣などで働き、夜に「セツ」で学ぶという生活が2年あまり続きました。

——松原さんに限らずほとんどのイラストレーターは、フリーで仕事をしていますよね。特に新人の場合はたいへんなのでは？

松原 学校を卒業したばかりの新人に、すぐにイラストレーターとしての仕事があるはずありません。しばらくの間はアルバイトや派遣で働きながら、出版社などに電話をして自分の作品を見ていただけないかとお願いすることを続けました。つまり営業ですね。何の紹介もなくお願いしなければならず、とても緊張しました。私の場合、しばらくするとさまざまな機会を通して

人間関係ができて、仕事をいただけるようになりました。

こうした営業は新人でなくても必要です。フリーのイラストレーターで、営業をせずに継続的に仕事が入ることはほとんどないと言えるでしょう。実は私は今でも営業が苦手です。ときどき友人のイラストレーターから「もっと積極的に営業をすべきでは」と忠告されます。

——実績を積み上げ、自分をアピールしやすくする必要がありますね。

松原 確かに実績を積み上げコネクションが広がり、紹介してくださる方も増えてきます。しかし、実績といっても上を見ればきりがありません。自分ではワンステージ上に上がったと思って、ほかの方から見ればまだまだということもあります。自分の実力に対する判断と、他者からの評価を絶えず意識して仕事を進めていく必要があります。

イラストレーターは
共同作業の一人という自覚

——イラストを描くとき、どんなことを心がけていらっしゃいますか。

松原 私の作品は何かに使われる一つの要素であるということですね。一つの要素であることで、初めて成り立つものと言ってもよいでしょう。例えば雑誌の表紙に使われることもあれば、連載されている記事の挿絵として掲載されることもあります。イラストレーターは画家とは違い、自分の作品で自己主張するわけではありません。編集さんやデザイナーさんがどのようなイ

▼松原さんが表紙のイラストを描いたNHKラジオの語学番組『実践ビジネス英語』のテキスト。



▲愛用のパソコンに向かい、イラストを描く。松原さんは「満足できる作品が出来上がるまで試行錯誤の連続」と語る。

ラストを求めているのかを常に意識して、仕事をする必要があります。雑誌は、編集さんやデザイナーさん、あるいはライターさんたちとの共同作業によって出来るものです。私の仕事は、そうした共同作業の一部です。だから自分の仕事が遅れてしまうと、ほかの共同作業者に迷惑をかけてしまいます。私はそういうことは絶対にしてはいけなくて、締め切り厳守を自分に課しています。今まで約束の期日に遅れたことは一度もありません。

——お仕事で面白さややりがいを感じるのとはどんなときでしょうか。

松原 やはり思い通りの絵を描くことができたときですね。イラストレーターの中には、初めからイメージが浮かぶ方もいますが、私は違います。試行錯誤をしつつ、作品を完成させていきます。自分でもどんな作品になるか、最後までわからないこともあります。それだけに予想以上の出来栄だったときはとてもうれしくなります。

また出来上がった雑誌を見て、私の作品をとて素敵に使ってくれたと思うことがあります。そんなときは「こんなに格好よく、おしゃれに使ってくれたのだ」とデザイナーさんなど、ほかの共同作業者への感謝の気持ちで一杯になります。

——厳しさを感じるのとはどんなときでしょうか。

松原 先ほども申し上げましたが、イラストレーターという職業上、フリーで仕事をするに伴う厳しさがあります。

まず、会社に勤めている方と違って、決まった収入があるわけではありません。突然に仕事が打ち切られることもある。また、病気になったとしても、ほかの方に自分の仕事を代わっていただくことも難しい。イラストレーターとして仕事を続けていくには、そのような厳しさを覚悟しなければなりません。

長く続けることで見えてくるものがある

——イラストレーターを目指す若い方に、アドバイスをお願いします。

松原 私がイラストレーターになろうとしたころは、必要な情報を探すことがとてもたいへんでした。いかに意味のある情報を探し出せるかが、仕事を決める上でキーポイントでもありました。

今はインターネットの普及もあって職業に関する情報があふれています。いったんイラストレーターになろうと決めても、ほかの仕事がより魅力あるものに思えて決心が揺らいでしまうこともあるでしょう。イラストレーターという分野に限っても無数の情報があり、自分がどのような作風で描くべきか迷うこともあると思います。あふれる情報の中で、仕事に専念できないこともあるかもしれません。このような環境では、情報を取捨選択する能力も必要とされるのではないのでしょうか。私の場合は、自分にマッチングするものは何か

を軸に、情報を取捨選択しています。いったんイラストレーターになったら、できるだけ長く続けていただきたいと思っています。始めることより続けることのほうがたいへんでしょう。しかし、どんな仕事でもそうだと思うのですが、2〜3年程度では本当の面白さはわかりません。長く続けることで、初めて見えてくるものがきっとあるはずです。

〔職業研究〕2011年夏季号より

イラストレーター(Ⅰ領域に近いA領域)のタスクとその領域

厚生労働省「job tag」をもとに編集部で作成

主な仕事

広告会社、出版会社、印刷会社などから依頼を受けて、制作目的に沿ったイラストを描く。

領域*	タスク(実施順)
S A Ⅰ	依頼者と打ち合わせをしてイラストの図案や描写のテーマを考える。
A Ⅰ	イラストを描くためにスケッチをしたり、参考資料などを集める。
A Ⅰ	本やデータ、市販の雑貨などに使用するキャラクターのイラストを描く。
A Ⅰ	図鑑や教科書などのために、見やすく具体的なイラストを描く。
A R	紙と筆記用具を使用して手書きでイラストを描く。
R C	画像、線画等をスキャンしてパソコンに取り込む。
A R	パソコンに接続したペンタブレット等で作画をする。
E A Ⅰ	フリーランスとして独自のテーマと表現方法により、イラストを制作する。

*それぞれのタスクに関連の高い職業興味領域(左からウエイトの大きい順)

プロだからこそ、 日々の努力を欠かさず お客様の信頼を得る

木下さんは、日本でのネイル技術の普及に努め、高い評価を得てきました。そのお話からは、高いプロ意識を持って研鑽を重ね、お客様の信頼を得ることを大切にする姿勢がうかがえます。

きのした・みほり●東京都生まれ。母は映像メイクアップ&ネイルの創始者“木下ユミ”。大学卒業後、母の仕事を受け継ぎ美容の道へ進む。数多くのタレント・モデル・CM・映画のヘアメイクを担当。日本におけるネイリストの教育活動、ネイル技術の普及に尽力。美容に関する数々の賞を受賞。「令和3年度 東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞」「令和4年度 東京都産業功労者」表彰 受賞。現在、株式会社ユミ・クリエーション代表取締役社長のほか、木下ユミ・メイクアップ&ネイルアカデミー校長、「ラ・クロ・ヌ ネイルサロン」代表、NPO法人日本ネイリスト協会理事を務める。

ビューティーアーティスト／
ネイリスト

木下美穂里さん



クリエイティブな関心から
ネイリストの道へ

——お客様も美容の世界でご活躍された方で、日本のメイクアップの草分け的な存在でいらつしやいますね。

木下 私の父と母は、日本で初めてヘアメイクの会社を設立し、テレビの放送開始期から各放送局に事務所を設けていました。父が会社の経営を担当し、母はスタッフと共にドラマやコマーシャルに出演する方々のメイクアップを担当しました。そのほかにも演劇やファッションショーなどの出演者のメイクも行いました。「ヘアメイクアップアーティスト」という言葉を創ったのも母です。そんな父母のもとには、世界中から美容に関する最先端の情報が集まり、私もそれらに接していました。母はヘアメイクのほかにネイルも行っていました。当時ネイリストは、世界では職業として確立されていたのですが、日本ではこれからという状態でした。そんな中で父と母が日本ネイリスト協会の設立メンバーとして役員となりました。

——そうした環境で過ごされたから、ご自身も美容の道に進もうと思われたのですか。

木下 実は、私はもともと絵を描いたり、写真を撮ったりするのが好きで、大学では写真とアートデザインを専攻していました。私の場合は、自分が美しくなりたいとか、誰かを美しくしてあげたいという美容そのものより、アートを表現する対象としてネイルの世界に進んだのです。

——一般的にサロンにおけるネイリストのお仕事はどのようなことから始まるのでしょうか。

高い技術に裏打ちされてこそ
プロとしての仕事ができる

木下 多くの場合、ご予約のお電話をいただき、施術の日時を決めることから始まります。初回の予約を承るといふことは、お客様との最初の出会いになるわけですね。お客様にご迷惑をかけるためにも、時間管理はしっかりとしなければなりません。

お客様にご来店いただいたら、カウンセリングを行います。お客様のご要望をお聞きすると同時に、年齢やキャリアを確認し、私たちがメニュー提案をさせていただくこともあります。また、化粧品に対するアレルギーや指にけがをしていらつしやらないかも確認します。加えてお困りになっていることもお伺いしたうえで、最終的にどんな施術をするか、そしてそれにかかる時間が決まります。時間が決まれば料金も決まりますので、ご承諾をいただいて施術に取りかかります。

——お客様としっかりコミュニケーションを取ることも大切なんですね。

木下 ネイリストの仕事は爪や手足に施術をさせていただくことですが、お客様とコミュニケーションを取る「接

客」という重要な要素があることを忘れてはいけません。現在ネイリストとして活躍していらつしやる方からは、もともと人と関わるのが苦手だったという声も聞こえてきます。でも、自分が必要とされていると感じることができれば、そうした苦手を克服することができるようになります。私自身がそうでしたから……。

器用な方なら、他者と関わらずに自分の爪にそれなりのネイルをすることができるようでしょう。しかし、プロのネイリストは、お客様としっかりコミュニケーションを取り、高い技術でより素敵なネイルをして差し上げることが出来る——そこにネイルがビジネスとして成り立つ理由があるのです。

常に自分を高める努力の中で
得られる達成感

——どんなときにやりがいや喜びを感じるのでしょうか。

木下 何といっても施術が終わった後、そのお客様から次の予約をいただいたときですね。そんなときは「自分の施術にご満足いただけたかも!!」という思いが胸に広がります。それは安堵感に近いものかもしれませんが、それを何度も積み重ねていくと「お客様が自分を認めてくださったのだ」という達成感を覚えます。

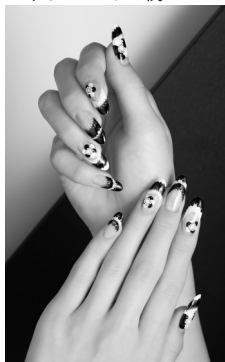
また、より高い技術を身につけることを自分の目標とし、それが達成できたときはうれしいですね。ネイリストの技能検定試験^{※1}があるのですが、それを受けると自分が持つ技術の

※1 主催：公益財団法人日本ネイリスト検定試験センター・NPO 法人日本ネイリスト協会 他

※2 日本ネイリスト協会 Web サイト <https://www.nailor.jp/>

▶施術講習の様子。ネイリストは常に新しい技術を学ぶ努力が欠かせない。

▼ネイルアートの例



▼講演会の様子



客観的な評価を知ることができます。その技能試験でより上級を目指し、合格できたときは大きな達成感を得られます。そうした達成感がより高いポジションにチャレンジしようという意欲を生み、次の成長につながるのです。

——ネイリストの仕事はチームワークが大切だと聞きました。

木下 そのとおりです。もし自分がないときでも、きちんとお客様に対応できるチームスタッフがいることはとても心強いです。それはスタッフの教育がしっかりできていて、スタッフ間のコミュニケーションも十分に取れていることの表れでもあります。

そうすることがお客様からの信頼につながり、ひいては店の高評価にも結びつくのです。

——ネイリストのお仕事の厳しさはどのようなところにありますか。

木下 ネイリストは細心の注意を払って施術を行います。すべてのお客様にご満足いただけるには限りません。時にはクレームをいただくこともあります。そのようなときにどう対応するかは難しい問題です。また、より高い技術を身につけようと努力しても、なかなか自分のものにならないこともあります。本人はその壁をどう乗り越えるかという課題に必死に向き合わなければなりません。

加えて、ネイリストは常に新しい技術を学ぶ必要があります。施術に使う様々な材料は日々進化し、それに伴って技術も進歩します。ネイリストはこの2つの方向からの進化に対応するた

めに、学びを欠かすことはできません。それが楽しみや喜びでもあります。

——これからネイリストを目指す若い人たちへのメッセージをお願いします。

また、学校の進路指導の先生方に望むのはどのようなことでしょうか。

木下 私は、自分の将来像を描けなくなった若者が、ネイルと出会うことで進むべき道を見つける姿をたびたび見てきました。

ネイリストの仕事に興味を持ったなら、ネイルサロンで施術を受けてみてはどうでしょうか。そうすると自分の仕事上の先輩となるかもしれないネイリストがどんなふうに関わり合っているのかが見えてきます。それはある種の職場体験で、ネイリストの仕事により深く知るきっかけとなるはずです。そして「本当にこの仕事に興味があるのか」「本当にこの仕事が好きなのか」を自分で確認してください。

学校の先生方がネイリストの仕事やネイルの業界についてもっと知りたいときは、日本ネイリスト協会^{※2}などの団体の活動を見ていただければ、ネイリストに対する社会的信頼をさらに高めるために、私たちが真摯に取り組んでいることがおわかりになると思います。

ネイリスト（A領域に近いS領域）のタスクとその領域

厚生労働省「job tag」をもとに編集部で作成

主な仕事 爪を手入れし、形を整え、ネイルカラーを塗ったり、模様を描いたりして、美しく装う。

領域*	タスク（実施順）
S R	甘皮を処理し、爪の表面を磨く。爪やすりを使って爪の形を整える。割れている爪を補修する。
S R	爪にクリームを塗って栄養を与える。手全体をパックしたり、マッサージをする。
S A R	爪にベースコートやカラーを塗る。
S A	爪にアートを施すため、細い筆で模様や絵を描く。
S R A	爪にアートを施すため、エアブラシを操作する。
S A R	爪にアートを施すため、様々な素材を立体的に貼り付ける。
A R	絵や、ストーンなどを装飾した付け爪を作る。
A R	人工爪を作って、その上に装飾を施す。
S I	顧客に爪の手入れ方法を説明し、顧客の質問に答える。
S E I	ネイル関連商品を販売する。

*それぞれのタスクに関連の高い職業興味領域（左からウエイトの大きい順）

す。また、ネイリストの待遇や雇用条件も、ほかの業界と比べて見劣りしないものだといいことをご理解いただけたら有難いですね。ネイリストになりたい生徒さんに関わり合うとき、ネイリストを選ぶということは、好きを仕事にできるすばらしい道だと伝えていただければと思います。

（職業研究 2023年 No.1より）

市場の動向と向き合い、 厳しさの中でも 顧客との確かな信頼関係を築く

久保さんは証券会社の一員として、時に激しく上下する市場動向と向き合いながら、お客様との信頼関係を築くことに心を砕いています。お客様一人ひとりの幸せづくりのお手伝いができることにやりがいと喜びを感じ、証券外務員の仕事に邁進する日々を送っています。

くぼ・みくや●1995年、宮城県生まれ。大学の経営学部に進学。就職活動では証券会社を第一志望とした。大学卒業後、岡三証券株式会社に入社し、証券外務員として、営業活動に従事。現在、同社営業部ウェルスマネジメント四課主任として、営業活動に加え部下の指導に当たっている。日本ファイナンシャルプランナーズ協会認定AFP。

証券外務員

久保未来耶さん



「ビジネスの力」の可能性を感じて
証券会社を志望

——当初から証券会社で働きたいとお考えだったのですか。

久保 私は経営学部の出身ですが、2年生のときに「証券市場論」という講義で、証券会社の社会的な意味について学びました。銀行は融資という形で企業の成長を側面から支援しますが、証券会社は株式の発行をサポートするという方法で、大きなレバレッジをかけて、より深く企業の成長に関わることでできると思っていたのです。

大学のゼミでは、困難に陥ったNPO法人の再生をビジネスの力で支援する活動に力を入れていました。しかし、私たちの努力だけでは乗り越えることができない壁があり、限界があることもわかりました。一方で、「困っている人たちのビジネスの力で支援する」ということには大きな可能性を感じました。その「ビジネスの力」を試せる現場で働きたいという強い思いがありました。

また、当時はそれまで大きく落ち込んでいた日本経済が立ち直る途上であり、それに呼応するように証券会社の給与も高い水準にありました。そこにも惹かれたのです。そうした様々な思いが相まって、就職活動をする際に証券会社を第一志望としました。

——世間では、証券業は激務というイメージがあるようですが。

久保 証券業がそうしたイメージを持たれているということは、私も知っていました。でも、実際に入社し働いて

みるとそんなことは全くありませんでした。私の場合、入社前に抱いていた思いと、入社後に感じた職場環境や実際の仕事との間のギャップはほとんどありませんでした。むしろ、証券会社の仕事は、現在も、これからも社会から求められているんだということを日々実感しています。

——久保さんは、証券外務員一種の資格をお持ちですね。取得は大変ではありませんでしたか。

久保 内定が決まってから、会社から証券外務員の資格取得のための教材が送られてきました。オンラインの講義もあり、進捗や理解度に対する定期的なチェックもありました。そうした会社からのサポートがあったので、資格取得はそれほど大変とは思いませんでした。入社時には証券外務員一種の資格を取得していました。

市場動向を見ながら誠実に対応し、
お客様との信頼関係を築く

——実際のお仕事について教えてください。

久保 私の仕事は大きく分けて2つあります。一つはお客様を新規開拓することです。具体的には、様々な情報から「この方なら」という方にお電話を差し上げたり、直接お訪ねしたりして、私たちが扱っている金融商品や、お客様の資産の運用についてご説明し、顧客になっていただくのです。もう一つは、すでに自分の顧客になっていた方、あるいは前任者の転勤や離職に際してお客様を引き継ぎ、フォローアップ

をする仕事です。具体的には、様々な金融商品やサービスの中からお客様のニーズに合致するものを提案し、売買等に際して手数料を頂戴するのです。

——証券会社が扱う金融商品は経済状況によってその価格が大きく上下します。そのため「株はちょっと」とか「先が見えない」といった声があります。

久保 お客様がお客様の資産はどのような性質のものかを見極めることが大切です。「株はちょっと」とか「先が見えない」という不安は、すぐに利益を得たいと思いついて頻りに売り買いすることに起因していると私は考えています。すぐに利益を得たいということなら、それなりのリスクを取っていただかなければならないことをしっかりと説明します。一方で、将来的に増やしていきたいという性質の資産なら、目先の変動はそれほど気にする必要はありません。そうした資産の運用なら、たとえ景気後退の局面であっても、対応することが可能です。

もちろんどのような運用をするかを決めるのはお客様自身ですが、私たちはお客様の意向に沿って商品をお勧めします。

——お仕事では、どんなことを心がけていらっしゃるのですか。

久保 マーケットの動向によって、お客様はやり場のない気持ちを抱えていらっしゃる方が少なくありません。そんなとき、お客様自身が不安を訴える前にこちらからお聞きすることを心がけています。まず「マーケットがこんな状況なのですが、ご心配やご不安

▼常に市場の動向を注視する。市場の動きが期待と違うときこそ、お客様へのきめ細かなサポートで、確かな信頼関係を築くように心がけている。



▲久保さんは、将来にわたってお客様の大切な資産の運用をお手伝いするには、直に向き合って話をする「対面営業」が大切だと考えている。

はないですか」とお聞きし、その上で今後の見通しをお伝えします。それがお客様に対する私たちの誠意ですし、お客様との間に信頼関係が築けていれば、そんな状況でも新たなお取引にもつながると考えています。

仕事を通して、お客様の幸せづくりをサポート

——お仕事の中でやりがいを感じるのとはどんなときでしょうか。

久保 入社してからしばらくの間、若手のころは自分の営業成績が上がることにとてもやりがいを感じていました。しかし時を経るごとに、自分が満足するだけではお客様はついてきてくれないと思うようになりました。営業成績の一つの区切りである半期などの短い期間で考える思考では、信頼関係も十分なものはなりません。これでは、自分以外の者がそのお客様の担当となったときには、お取引も終わってしまいかねません。それは会社全体に対する信用にも関わります。そのことに気づき、仕事に対するやりがいも変わってきました。

今は、マーケットの動向をにらみつつ、お客様と自分の考えが合致し、お客様に利益が生まれたときに大きなやりがいを感じます。それは継続したお取引にもつながります。そんなときは、お客様の幸せに向けて自分がお役に立てたとうれしくなりますし、この仕事をしていてよかったと思いますね。

——お仕事で厳しさを感じるのとはどんなときでしょうか。

久保 お客様との信頼関係をつくるのには大きな努力が必要ですし、とても長い時間がかかります。よかれと思ってお勧めした商品が下落し、お叱りをいただくこともあります。もちろん、そのときは懇切丁寧に対応することを

心がけていますが、この仕事には「結果がすべて」という面があることは否定できません。マーケットで下落傾向が続くと、正直こちらも疲れてきます。マーケットの動きは常に注視していなければならぬし、お客様に対するきめ細かなサポートも忘れてはいけません。それがこの仕事の厳しさでもあり、やりがいでもあります。

——厳しさに直面したときは、どのように対処されるのでしょうか。

久保 厳しいときにディスプレーとにらめっこしていて何も生まれません。苦しいときこそ、一人でも多くのお客様にお会いするように心がけています。多くのお客様にお会いすれば、ある方は厳しい対応をされるかもしれませんが。しかし、別の方はこちらの話を傾けてくださることもあるのです。できるだけ多くのお客様とお会いし、お話をさせていただくことで可能性も生まれ、道が開けるのです。

私はお客様からとても強いクレームをいただいたことがあります。そうした中でも、そのお客様に何度もお手紙を差し上げ、やっとアポイントをいただいてお会いし、私の人生の節目となるような大きなお取引をしていただきました。そのようなお客様は、厳しいときでも、私

から離れず必ず助けてくださいます。——これから証券業を目指す若い方へアドバイスをお願いします。

久保 仕事をするうえで、プレッシャーは確かにあります。でもこれまでを振り返ると、そのプレッシャーが自分を強くし、成長させてくれたと実感しています。これから社会人となる若い方たちも、きつと厳しさの中で成長できるのではないかと思います。

証券外務員(S 領域に近い E 領域)のタスクとその領域

厚生労働省「job tag」をもとに編集部で作成

主な仕事

証券会社に所属し、取引のある法人や個人投資家を訪問して、株や債券などの有価証券の取引を勧誘し、売買の取次ぎを行う。

領域*	タスク(実施順)
S E I	証券取引の状況と見通しを顧客や見込み客にいち早く連絡し、売買注文を取り付ける。
S E I	顧客の資産状況など必要な情報を聴取し、適切な資産運用のアドバイスや情報提供をする。
E S I	顧客から売買のタイミングなどについて相談を受け、対応する。
E S I	外国の有価証券を顧客の代理として購入する。
S C	顧客からの電話での注文に対応し、売買をする。
E I	情報提供や商品PRのためのダイレクトメールやパンフレットを作成・配布する。
E S I	勧誘を行った商品に対して興味を示した顧客を訪問して説明する。
S I	顧客からの各種金融商品に関する質問や問い合わせに対応する。

*それぞれのタスクに関連の高い職業興味領域(左からウエイトの大きい順)

技術と情熱とチームワークで 空の安全を確保する

鈴木さんは航空管制官として、航空機の航行の安全を守るために、情熱を持って仕事に向き合っています。お話からは、空の安全にかける熱い思いと、仕事に対する真摯な姿勢が伝わってきます。

すずき・たかゆき●1985年、神奈川県生まれ。大学で国際政治・国際法を専攻。中退後、イギリスの大学で学ぶ。外交官や国際機関の職員を志望していたが、進路を変更して航空管制官を目指す。2009年度航空管制官採用試験に合格し、2010年国土交通省に入省。広島空港事務所や東京航空交通管制部を経て、神戸航空交通管制部に勤務。現在、同部で主任航空管制官を務める。

航空管制官

鈴木貴之さん



進路志望を変更し、
航空管制官を目指す

——どんな思いから航空管制官を目指す
されたのでしょうか。

鈴木 私は大学で国際政治や国際法を専攻し、将来は外交官になるか、国際機関で働きたいと考えていました。その後、大学を中退して、イギリスの大学で学び始めました。そのころに様々な国を訪ね、旅行中にトランジットで長い時間を空港で過ごすこともありました。離着陸する航空機を眺めたり、ロビーを行き交うパイロットや客室乗務員の姿を見ることが、自分にとって居心地のよいものでした。このような場所でも働くことも選択肢の一つかなと思い、航空業界について調べ始めました。また、私が生まれる1カ月前ほど前に、日航機の事故がありました。このことは母親からも聞かされており、自分でも本などを読んで調べ、空の安全がいかに大切かということ意識するようになりました。

そんなことから、進路を変更し、航空管制官として仕事をしたいという強い思いを抱くようになりました。

——航空管制官は、実際にはどんなお仕事をされているのでしょうか。

鈴木 航空管制官の仕事は大きく3つの分野に分かれます。一つは「飛行場管制業務」で、空港にある管制塔の最上階にある管制室で行われます。管制室は360度を見渡せるようになっていて、主に目視で、離着陸する航空機に滑走路を使用する許可や指示を发出した

り、地上走行する際の経路を指示したりします。もう一つは「ターミナル・レーダー管制業務」で、レーダー管制室で、空港周辺の空域を飛んでいる航空機の動きをレーダーによって確認し、安全な航行を確保します。そしてもう一つは、航空交通管制部という部署で行っている「航空路管制業務」があり、ここでは空港周辺以外の空域を飛んでいる航空機の動きをレーダーで確認し、パイロットと無線でやりとりしながら安全な航行を確保する仕事をしています。

2人1組で役割を分担しながら
航空機の安全な航行を守る

——鈴木さんが所属する神戸航空交通管制部でのお仕事を具体的に教えてください。

鈴木 神戸航空交通管制部では24時間体制で、中部北陸地方以西から沖縄までの周辺海域を含む西日本の低高度空域^{※1}の航空路の管制を担当しています。私たちの仕事は、航空路、つまり空の道を飛行している航空機の管制を中心としています。空港を飛び立った航空機の管制を、その空港に所属している管制官から受け継ぎ、航空路を飛行している航空機に対してパイロットと無線で交信しながら飛行経路や高度に係る許可や指示を发出し、到着する空港の管制官に引き継ぎます。

もう少し具体的に言うと、航空路管制業務を行う航空管制官は2人でペアを組み、それぞれが隣り合う「レーダー対空席」と「レーダー調整席」に着いて、セクターと呼ばれる担当空域の管制を

行います。「レーダー対空席」では、パイロットに対して無線で高度などを指示します。「レーダー調整席」では、空港の管制室やレーダー管制室に勤務する航空管制官や関係機関と連絡を取り合い、調整を行います。また、「レーダー調整席」の航空管制官は、気象の変化などで担当以外のセクターを航空機が飛行する必要がある場合には、別のセクターを担当している航空管制官と連絡し、調整を行うこともあります。

「レーダー対空席」を担当しているときは、隣の「レーダー調整席」の航空管制官が行う調整が明確になるようにパイロットに指示を出します。「レーダー調整席」に着いているときは、「レーダー対空席」の航空管制官がスムーズに航空機の流れ、つまり航空交通流を形成できるように環境をつくるため、可能な限り先の展開を予想して、関係機関の航空管制官との調整を図るようにしています。

現場では、パイロットと交信して指示を与えるほかに、気象条件の変化などに対応するために、常に多岐にわたる調整が必要となります。また、管制業務の交代時や引き継ぎ時には、運用に関わる重要な情報の伝達を行います。それだけに運用室への入室の前に行うブリーフィングで、上空の気象や空港や無線施設の状況などをチーム同士で共有することはとても重要です。

緊急事態でも最良の判断を下す
航空管制官の「技術」

——やりがいや喜び、あるいは厳しさを感じるのとはどのようなときですか。

※1 約10,210メートル以下の空域

※2 Crew Resource Managementの略



◀レーダーで気象や航空機の状態を注視しながら、関係する航空管制官と連絡を取り合う。



▲安全な航行を確保する航空路管制業務。



◀ペアを組む航空路管制業務。「レーダー対空席」と「レーダー調整席」の2人組で担当する空域の管制を行う。

鈴木 航空管制官は、航空機が何事もなく安全に航行できるよう仕事をしています。しかし、時として様々な問題が起きることがあり、その場合にどのように対処するかが大切です。私は、レーダーで航空機の状態を確認してパイロットと交信していますが、実際に航空機を目視しているわけではありません。それだけにパイロットが感じている状況とは隔たりがあり、自分の予想とは異なる局面が生まれることがあります。そんなとき、いかに最良の判断を下せるかが重要であり、それが航空管制官の「技術」なのです。

気象の突然の変化や航行中の機内での急病人の発生など、緊急事態に遭遇しても、航空機の安全な航行を確保できる最良の判断をするため、航空管制官は日々研鑽を積んでいます。

最良の判断で高度や進路の変更、速度の調整など様々な管制指示を使い分け、難しい状況を打開することができたときは、この仕事に大きなやりがいを感じます。そんなときにパイロットからの「サンキュー」という言葉を聞くと、あらためて達成感とうれしさが込み上げてきます。また、「レーダー対空席」や「レーダー調整席」に着いているときに、同僚から「隣が鈴木さんでよかった」と言ってもらえたときは、この仕事に就いて本当によかったと思います。

——日ごろから心がけていらっしゃることはありますか。

鈴木 まず、健康を保つことです。特に風邪をひかないように細心の注意を払っています。風邪をひいて喉に異

常があると、こちらの指示が正確に伝わりにくくなってしまいます。万一、風邪をひいたときには喉のケアが欠かせません。のど飴や飲み物にも気を使っています。

航空業界には「CRM」という言葉があります。これは、安全を図るために利用可能なすべての人的資源や情報、あらゆる機器を活用することを意味しています。これは航空管制官の仕事の重要なポイントであり、私も常に「CRM」を意識するように心がけています。実際の管制業務では、レーダーで航空機の現在の状態を把握するだけでなく、速度や時間の経過によってどのような変化が生まれるのかをイメージしながら仕事をするようにしています。

また、日々感じるのはチームワークの大切さです。同じセクターで管制を行う者同士や、職場の他の航空管制官とはもちろん、航空機の管制を移管する空港の航空管制官やパイロットなど離れた場所にいる関係者もチームのメンバーであり、場面ごとにチームワークを十分に働かせることで、この仕事は成り立っていると感じています。

——航空管制官を目指す人へのメッセージをお願いします。

鈴木 同僚たちは、様々なバックグラウンドを持っています。

航空管制官（C領域）のタスクとその領域

厚生労働省「job tag」をもとに編集部で作成

主な仕事

航空機の位置関係を把握し、航空路を飛行したり離着陸する航空機に無線で指示を与え、航空交通の安全と秩序を確保する。

領域*	タスク（実施順）
C	パイロットが提出した飛行計画をチェックし、離陸の承認を出す。
S I	気象の状況など航空機の運航に必要な情報をパイロットに提供する。
C S	航空機に対して、離着陸の許可を与え、離着陸の順序、時機、方法を指示する。
C S	航空機が離陸したことを確認し、航空路を管理している各管制所に引き継ぐ。
C S	航空機からのポイント通過の報告を受け、航空機の現在位置を確認する。
C R	管制所において、空港の周りを飛行する航空機の位置をレーダーで把握する。
R I S	飛行する航空機の位置や高度を把握し、進路、高度、スピードなどの指示を出す。
C R S	飛行場内の航空機の位置を目視で把握し、地上における交通整理をする。
S E	緊急時などにパイロットから状況を聞き、関係機関への連絡および調整をする。

*それぞれのタスクに関連の高い職業興味領域（左からウエイトの大きい順）

出身が文系か理系かは関係なく、もと航空業界とは関わりのない経歴の人もあります。様々な経歴を持つ人たちが、情熱を持って航空管制官という仕事に向き合っているのです。

航空管制官に限らず、本当にやりたいと思う仕事なら、バックグラウンドにかかわらず、情熱を持って真剣に向き合えると思います。

連載「しごとインタビュー」では、これまでも第一線で活躍する多くの方々に、職業・職種についてお話を伺ってきました。
インタビューの内容を参考に、それぞれの職業とタスクを調べてみてください。() …『職業研究』掲載号

あ ● アクチュアリー …… (2014 冬季-春季号)	た ● 畳職人 …… (2020 No.1)
イラストレーター …… (2011 夏季号)	建具職人 …… (2016 No.2)
インタープリター …… (2012 春季号)	通関士 …… (2019 No.3)
演出家 …… (2017 No.1)	データサイエンティスト …… (2021 No.2)
か ● 楽器製作者 …… (2012 冬季号)	デザイナー …… (2010 冬季号)
金型職人 …… (2009 夏季号)	電動機組立・調整工 …… (2020 No.2)
カメラマン …… (2015 秋季号)	杜氏 …… (2014 冬季号)
瓦葺き職人 …… (2018 No.1)	土地家屋調査士 …… (2019 No.3)
看護師 …… (2014 秋季号)	とび職(工) …… (2017 No.2)
機械式腕時計組み立て・修理 …… (2016 No.3)	な ● 熱処理技能者 …… (2014 夏季号)
航空管制官 …… (2025 No.1)	は ● パン職人 …… (2012 秋季号)
さ ● 作業療法士 …… (2019 No.3)	ヒーブ …… (2013 秋季号)
産業用機械組立工 …… (2016 No.1)	ビューティーアーティスト/ネイリスト …… (2023 No.1)
歯科技工士 …… (2011 春季号)	不動産鑑定士 …… (2015 冬季号)
システムエンジニア …… (2019 No.3)	ブランド企画マネージャー …… (2012 夏季号)
出版社営業職 …… (2009 秋季号)	プログラマー・IT エンジニア …… (2022 No.1)
浚渫現場監督 …… (2018 No.2)	ペンションオーナー …… (2009 春季号)
小学校教諭 …… (2010 秋季号)	保育園園長(保育士) …… (2011 冬季号)
証券外務員 …… (2025 No.1)	ホテルコンシェルジュ …… (2024 No.1)
如雨露職人 …… (2011 秋季号)	ら ● 落語家 …… (2013 夏季号)
信用金庫支店長 …… (2021 No.1)	理学療法士 …… (2024 No.2)
スタイリスト …… (2018 No.3)	臨床検査技師 …… (2017 No.3)
整体師 …… (2013 冬季号)	レーザ加工機オペレーター …… (2019 No.3)
声優・講師 …… (2015 夏季号)	
声優・ナレーター …… (2010 春季号)	
船長/機関長 …… (2015 春季号)	
染め師 …… (2010 夏季号)	

すべて Web で読めます！(無料)

『職業研究』バックナンバー一覧はこちら▶



中学校における職業レディネス・テストの活用

特集号

本誌『職業研究』で「中学校における職業レディネス・テストの活用」について特集したバックナンバーをご紹介します。
VRT の詳しい実施方法・活用方法のほか、実際の活用事例も豊富に掲載しています。ぜひご覧ください。



2021No.1

もくじ▶



2023No.1

もくじ▶



2024No.1

もくじ▶



●巻頭言

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
特任研究員 室山晴美

●中学校実践事例

元川崎市立稲田中学校教諭/
キャリアコンサルタント 齋藤 茂

●個人結果事例

●職場体験の事前学習に

●職業と仕事

●巻頭言

早稲田大学大学院教育学研究科
教授 三村隆男

●活用事例

川崎市立麻生中学校
東村山市立東村山第四中学校
町田市立南大谷中学校
立教池袋中学校・高等学校
川崎市立金程中学校/町田市立木曽中学校

●巻頭言

公益財団法人愛知県労働協会
職業適性相談グループ 主査 白井上二

●活用事例

足立学園中学校・高等学校

●検査の概要

●検査から結果の解説・活用までの実際

●職務・課業に据り下げた活用<教員の例>

視野の広い実践的な人材の育成 ～本学の就職支援を支える3つの力～

大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部

キャリアセンター 課長

南 智幸



1 本学の概要

本学の歴史は、1940年に創設された経理専門学校として関西で最も古い歴史を有する関西経理専門学校の前身である「関西簿記研究所」から始まり、現在は7学部8学科・短期大学部を擁する総合大学として常に新たな時代を展望しつつ、確かな歩みを続けていく。

また、本学は「教育と学術の研究を通じて、広く一般社会に貢献し、且つ人類の福祉と平和に寄与する視野の広い実践的な人材の育成」を建学の精神としており、キャリアセンターでは「視野の広い実践的な人材の育成」を基に、学生が自らの職業適性や将来設計について考え、主体的な職業選択が図られるよう、就職支援行事・個人面談・企業説明会・インターンシップ・キャリア教育科目の開設・ゼミナールでの指導等を重視することで、学生一人ひとりに応じた魅力的かつきめ細やかなキャリア教育支援を行っている。

2 本学のキャリアサポートの特色 ——就職活動を支える3つの力

本学は、就職支援の中でも特に「個人面談」を重要視しており、在籍している24名のスタッフのうち、16名が国家資格キャリアコンサルタント等の専門資格を有している（2024年7月

時点）。各クラブの監督・コーチと連携した支援や、障がいのある学生への就職支援担当者配置し、外部の公的機関・クリニック・就労移行支援所等と連携した支援も行っており、学生としっかり向き合うことで個性や能力を的確に分析し、適した職種や業界と一緒に探すなど、学生個々の希望や適性に応じた専門的な支援を提供している。

また、キャリアセンターでは「学部担当システム」を導入しており、学部・学科ごとに担当者を配置し、決まったスタッフが継続して質問・相談に応じる体制を整えるだけでなく、各学部のゼミナールや担当教員と連携し、ゼミナールの実施や参加状況、進路希望や内定獲得状況など学生の就職活動状況を把握することで、それぞれの学生に応じた支援を実施している。

その他、早期に内定を獲得した大学4年次生（短期大学部2年次生）から成る「キャリアチューター」が、自らの体験を生かして後輩の就職活動をサポートする制度や、本学出身の企業経営者会である「大阪学院フェニックス倶楽部」による特別講義の実施、OB・OG訪問により将来の意識を高め、企業研究や仕事理解を深めることで志望する業界・企業への就職を後押ししている。

このように、本学では「キャリアセンター（専門スタッフ）」「教員」「先

輩」の3つの力により、学生の就職活動をサポートする体制を整えている。

3 今後の展望

本学では、卒業生数に対する就職率向上、業界大手等への就職者数増加、低年次生支援の3つについて今後、より一層力を入れていきたいと考えている。

業界大手等への就職者数増加においては、作成したリストに沿って企業訪問担当スタッフを中心に企業開拓を行うほか、学生支援の面においても業界大手・著名企業への就職を目指す意欲の高い学生を対象とした「特別プログラム」を開講し、早期から準備を進めることで業界大手・著名企業の内定獲得を目指す。

また、近年就活の早期化が進んでいる影響から、これまで学部ごとに合同ゼミ等授業の時間を活用しての支援が中心となっていた低年次生支援についても従来の取り組みに加え、ガイダンスの実施や将来について気軽に話せる場として「キャリアカフェ」を実施するなど、低年次生対象のイベントも今後増やしていく予定である。

今後も中規模大学の特徴を生かし、時代の流れと学生個々の状況を細かく把握し、その時に応じたきめ細やかな対応を通して、学生それぞれが納得のいく進路決定ができるようサポートしていきたい。

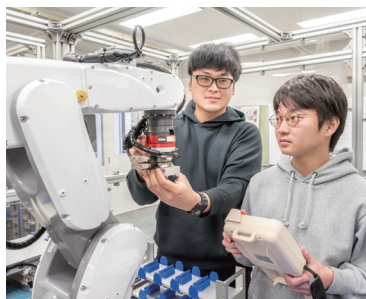
「ものづくりの集積地東海地域」に 実践力を身につけた人材を輩出する

東海職業能力開発大学校

設置・運営 ● 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
所在地 ● 岐阜県揖斐郡大野町古川1-2
訓練課程 ● 応用課程：生産機械システム技術科・生産電気システム技術科・生産電子情報システム技術科／専門課程：生産機械技術科・電気エネルギー制御科・電子情報技術科



開発課題の成果物「アスパラガス出荷調整機」



生産ロボットシステムコースでの授業風景

東海職業能力開発大学校（東海能開大）は、全国の職業能力開発大学校10校のうちの1校で、東海地域（岐阜県）にある。また、附属校として浜松職業能力開発短期大学校（静岡県）がある。これまで40年以上で5000人を超える学生を育成し、東海地域を中心としたものづくり関連企業に実践力を身につけた人材を送り出している。

基本理念

本校は、厚生労働省所管の省庁大学校であることから独自の教育訓練システムを持つている。4年間1課程である大学とは異なり、2年+2年の2課程に分かれていることが特徴で、最初の2年間（専門課程）で実践技術・技能者の育成、後の2年間（応用課程）で生産技術・生産管理部門のリーダーとなり得る人材を育成するという異なる育成像を掲げている。

就職先企業へのアンケート調査結果によると、本校の修了生は技能・技術面で高い評価を得ており、「技能面で特に優れており、機械の扱いに慣れている」「加工・計測等の作業を自分たちで工夫しながらできる」等の意見をいただいている。また、学生は本校あての専用求人で90%程度就職先が決まることから、目的意識を持って就職先を選定できていることが読み取れる。また、就職して3年後の企業定着率は83.6%（令和6年度調査結果）と非常に高いこ

とが強みである。本校に入校する学生は、「ものづくりに携わる仕事をしたい！」「技能・技術を身につけたい！」という思いを持っている者が多い。

本校の教育訓練の特徴

① 実験実習を重視したカリキュラムとなっており、授業時間の約65%が実習となっている。これにより理論と技能・技術、双方を効果的に学習できる内容となっていること。

② 少人数制（各科定員が20～25名）で、きめ細やかな指導ができる体制が整っており、退校率が低いこと。

③ 実際の企業で製品開発等に利用される最新鋭の設備を保有しており、その環境下で教育訓練を行うことで、企業において必要とされる技能・技術を習得できること。

④ 就職率は、関連企業に毎年ほぼ100%と非常に高く、東海地域の自動車関連企業など多くのものづくり企業に就職していること。

特に、応用課程2年で実施する開発課題実習では1年間かけ、企業の課題解決につながる機器を機械・電気・電子情報の異なる3科の学生がグループとなって開発する。昨年度の一例として、「アスパラガス出荷調整機」を開発した。これら機器の開発の中で、ものづくり関連企業で働く際に不可欠な異なる専門性を持つ者との協働作業を体験することとなる。限られた時間の

中でコミュニケーションをとりながら自然と自分の役割を理解し、考えて進めていく素養が身につく。

本校が重視している技術分野

本校では、生産現場に多く導入されている産業用ロボットを複数所有し、教育訓練に力を入れている。ロボットを作るのではなく、ロボットを活用した自動化システム構築ができるSOP（システムインテグレータ）の育成に力を入れている。ロボットを用いたシステムの企画・開発から生産工程の改良・改善・運用・管理などに対応できる、高度な実践力を身につけた人材やシステムインテグレータのエンジニアを育成するコースとして、応用課程に生産ロボットシステムコースを併設している。

今後の展望

東海地域は、地の利がある。製造業の拠点が数多くあり、新産業のイノベーションと深化も期待されているところである。興戸正純校長は、「修了生にはこれまで本校で修得した技能・技術を武器にし、自信を持って『ものづくり』産業を支える若い力となるよう、期待している」と、これまで以上に夢を膨らませている。

本校は、今後も東海地域のものづくり関連企業に実践力を身につけた人材を輩出することで、引き続き地域に貢献をしていきたい。

現場における育成に必要なことをあらためて考える



鈴木卓也

DIC株式会社
総務人事部グループマネジャー

すぎきたくや●国内食品メーカー、外資系半導体メーカーの人事職を経て、2023年より現職。人材育成とキャリア支援をはじめとする人事領域全体を担当。また、研修講師・カウンセラーとして社内外での実績をもつ。国家資格2級キャリアコンサルティング技能士、産業カウンセラー

これまで2回の連載で、研修場面での育成について述べてきましたが、今回は日頃の仕事の現場における育成に焦点をあてます。

ロミンガーの法則（7:2:1の法則）をご存じの方も多いと思います。人は成長につながる学びの7割を「業務経験」、2割を「上司や先輩からの薫陶・フィードバック」、そして1割を「研修や読書」から得ると言われています。つまり、9割を日常の業務場面から学ぶということです。日頃の業務の中で育成が行われ、それが学びの大きなウエイトになるというのは、皆さんもご理解いただけると思います。

さて、職場での育成というとどんな場面を想像しますか？

「上司が部下に、先輩が後輩に」という一コマを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。新人研修はその代表例と言えます。しかし、現在は必ずしも上の者が下の者を教えるとは限らないというところが、昔と変わった点です。

かつては、機械の操作や物事の進め方、どこに何が置いてあるかも含め、仕事を進める上で大切なことは上位者から教わる必要がありました。今のよう学習ツールも発達しておらず、マニュアルに書かれていない熟練者の勘や技を含め、若者たちは上から教わり、時には「背中を見て盗む」ことで学んできました。今の40代以上の人たちの多くが経験したことでしょう。「上が教える、下は教わる」という構図で現場での育成が成り立っていました。

今は、上から教わる以外の学び方が発達し、インターネット等を通じ自分で調べ、一定の回答を得ることが可能です。また、技術の急速な変化・発達により、若手のほうが技術を持っている面もあります。「年長者が知っている」「上が教える、下は教わる」構図が変化し、お互いに「教える」「教わる」「学びあう」関係性に育成は変化してきています。

そのような現場において必要なことは何でしょうか？ それは、上司も部下も、教える側も教わる側も、対等になって「一方的な伝達ではなく丁寧に教える」「受け身ではなく積極的に教わる」とことと「お互い様の精神に立つ」ことです。

ところが、そのことを理解していない人が年長者にも若者にもいます。「これまでこうやってきたから」と、新しいものを受け入れようとしなかったり、「とにかくやれ」と上から下に押し付ける年長者がいます。逆に、タパ・コスパ、重視でネットで調べることに慣れて、「先輩や上司に訊くのは面倒」と思ったり、訊きづらさを感じている若者がいます。お互い壁を作った状態では、育成がうまくいかないのは当然です。

そこで、まず上司や先輩に重要になるのが「説明のスキル」であり、面倒がらずに説明をすることです。「つべこべ言わずやってろ」「やればわかる」と言われながら体で覚えてきた世代からすれば、「教えられていないからできません」と平然と言う若者たちのこ

とが理解できないかもしれません。しかし、「なんでこれをやるのか」を理解できることが若者には必要であり、そのためには説明することが大切なのです。「説明し、動機付けをする」のです。私も、OJT指導者の研修などでそのことを伝えるようにしています。

一方、教わる側の態度と行動の変容も必要になります。新卒で入ってくる若い世代は、これまで「お膳立てされた環境」で「説明してくれる」「正解がある問いを解く」ことに慣れて育ってきました。それが、社会に入ると一変して「自分で考える」「唯一解のないことを考える」「ことを求められ、そこに戸惑いが生まれます。でも、それは必ずしも彼らの責任ではなく、そういう育成環境だったのです。だからこそ、考えをアップデートするよう、研修担当として導入教育時にこのことをきちんと伝え、理解してもらうことが重要だと感じています。

また、日本は長く「ハイコンテクストな文化」「空気を読み、察する文化」だと言われてきました。しかし、コロナを経てローコンテクスト化しているのではないかというのが私の考えです。付度という言葉が一時流行りましたが、「言わなくてもわかりあえていく」のではなく、お互いにきちんと言葉にして伝えることが、育成を成功させる鍵と言えるでしょう。

これまで3回の連載で、研修と実際の業務両方の場面の現状を見てきました。では、研修担当として現場とどうアラインをとるか、連携するかを次回述べたいと思います。

ときめき職業アイデンティティの高まり

1 人の正体

その人は、いったい何者なのか？

それを知るには、その人が日々行う行為に解く鍵がある。その人が示す習慣的行為の中に、その人の本当の姿が潜んでいる。例えば――

船に乗って海へ出て、何日もかけて魚を捕ってくる、その人の正体は漁師である。

一日の大部分をピアノに向かい曲を弾いている、その人はピアニストという演奏家である。

また、日々車を街に走らせ、道行く人を乗せて、目的地まで安全に運んでお金を得る。その人はタクシードライバーであり、それがその人の職業アイデンティティである。

鉄腕アトムを生んだ漫画家手塚治虫氏。彼は小学4年生頃から漫画を描き始め、17歳頃にはその枚数は3千枚にもなっていたという。彼が漫画を描いていた時は、いつもときめいていたに違いない。

このティーン時代の時代から自ら進んで続けた行為の中に、未来の職業につながる芽がある。高校生や大学生に、日々多くの時間を費やす習慣的行いがあれば、将来彼が何者になるかが透けて見えてくる。社会人であれば、一日の大半を占める行為を見れば、その人が何者であるかが明らかになるだろう。

2 キャリアの岐路、選択と決断を迫られた時

鉄腕アトムはじめ、リボンの騎士、ジャングル大帝レオ、火の鳥、ブラックジャックなど、数々の傑作漫画を描いた手塚治虫氏は、太平洋戦争直後に就職時期を迎えた人である。

当時、大阪大学医学部に通い、高収入で社会的評価の高いドクターにも魅力を感じ、漫画家のどちらになるか最後まで決めかねていた。その時、母親に「本当に好きなのは、どちらなの？」と聞かれて、はっきりと漫画家になる決意がついたという。

私自身も、職業を選ぶか組織をとるか、その選択に迫られた時があった。

勤労青少年対象の相談センターで、相談係長として勤務していたある日のことだった。突然人事部長に呼ばれ、別の部門の課長代理へ異動（昇進）との内示を受けた。

勤労青少年職業カウンセラーとして相談部門に採用され、15年間専門職としてキャリアを積んでいたが、管理職になることで他部門への異動を命じられたのだ。それまで隣の図書館係長も兼務し、相談部門での仕事が続けられるよう配慮してくれていた。が、もう限界というわけである。

それは、自分は何者で在りたいか、職業アイデンティティを問われた局面でもあった。

無収入になる不安はさすがに大きかったが、なぜかわくわく感も一方で有り、すっぱり退職させてもらった。周囲は驚き、

「辞めて何をされるのですか？」と尋ねられた。「人間やります」と答えて煙に巻き、感謝を述べつつ一目散に去った。

9か月に及んだ失業期間は、心理支援の仕事には、貴重な体験にもなった。また、空っぽになった自分の人生玉手箱には、その後、色々な仕事宝物のように舞い込み、エキサイティングなキャリアを迎えることになっていくのである。

3 キャリア形成の個人主導化の広がり

これまで就職というと、会社に入るという就社の意味合いが強く、一斉一括採用の日本では入社式もある。欧米には入社式などなく、採用も通年採用が主流である。

戦後長く望ましいとされたキャリアは、有名大学から安定大企業へ入社し、終身雇用・年功序列を骨格とする会社主導のキャリア制度に乗って定年まで働くことだった。

だが、現在は日本的経営による雇用維持は難しくなり、組織主導から個人主導へとパラダイムシフトした。会社まかせではなく、個人自らキャリアデザインを描き、それに沿ってキャリアを積む生き方が求められているのだ。

この個人主導の重要性を、20年前からキャリアコンサルタント養成講座等で伝え、大学の授業でも展開してきたが、このことがようやく広く認知されてきたのを感じる。

2024年卒の新入社員11,754名から有効回答を得たヒューマネージ社の調査によると、「企業選びで重視したポイント」は、例年「事業内容」が1位だったが、2024年卒になって初めて「仕事内容」がトップになった。

この職に就く意識の高まりは、Society5.0時代にふさわしい雇用として、2020年日経連がジョブ型雇用を提唱し、その後導入する企業が年々増えていることも、一因と考えられる。

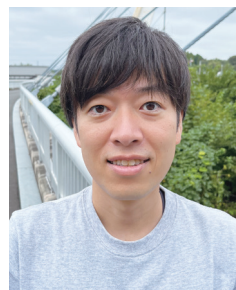
4 順調な職業発達を！

リクルートマネジメントソリューションズ社が行った最新の新入社員意識調査を見ると、「仕事上で重視したいこと」のトップは「成長」、2位は「貢献」である（ちなみに「競争」は、最低の14位）。彼らは、今の社会の現状と自分たちの置かれた立場を、よく分かっているのだ。

通常、仕事の熟達レベルに達するには、5千時間から1万時間が必要とされる。日々職務遂行に必要な知識技能を習得し、お役に立てた実感も増えていけば、周囲から認められ、職場の居心地は飛躍的に良くなっていくだろう。

私たちの生活は、数多くの職業で成り立ち支えられている。彼らが自分の特性を生かせる職種に就くことができ、どの企業でも通用するグローバルな実力を、ときめきながら身につけてゆく。そうして一人一人が職業アイデンティティの確かな社会人へと育っていくことを、願ってやまない。

「やりたいことハラスメント(Willハラ)」にご注意を！



神奈川県立横浜瀬谷高等学校

総括教諭

黒崎洋介

『あなたのやりたいことは何ですか？』

『だから先生、私にはやりたいことなんてないですよ！』

「キャリア指導の現場から」というコーナーでありながらいきなり恐縮だが、この教師と生徒のやりとりは直接的なキャリア指導の場面ではない。実はこのやりとりは、高等学校の総合的な探究の時間における「課題の設定」場面をよくみられる一コマである。

高等学校の教育課程は、各教科に属する科目と特別活動、そして総合的な探究の時間から成る。総合的な探究の時間では、その目標を、「探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成すること」としている。

探究とは、問題解決的な活動が発展的に繰り返されていく一連の学習活動のことであり、生徒は「①課題の設定」、「②情報の収集」、「③整理・分析」、「④まとめ・表現」という学習過程を繰り返して学習を進めていくこととなる。この学習過程の起点となる「課題の設定」については、生徒が自分で課題を立てることが大切であるとされている。

つまり、誤解を恐れずにいえば、総合的な探究の時間とは、「やらねばならぬこと(Must)」で満ち満ちている学校生活において、生徒自身の「やりたいこと(Will)」が設定できる自由(Freedom)な時間なのである。こうした意味で、総合的な探究の時間は、こ

れからの学校教育を大きく転換させていく鍵を握っている。

その一方で、気がかりなこともある。それは、「課題の設定」において、「やりたいこと」に固執してしまうことである。確かに、一定数の生徒は「やりたいこと」が明確に定まっていたり、教師の指導・助言によって「やりたいこと」を見つけることができたりすること、その自由を謳歌して非常に優れた探究学習を行っている。

しかし、その半面で、冒頭の教師と生徒のやりとりが示すように、一定数の生徒にとっては、「やりたいこと」を設定することが難しく、自由からの逃走(Escape from Freedom)を図っている実情もあるように思える。こうした実情は、授業を担当する教師の「課題の設定こそが困難である」という声によく表れている。

「やりたいこと」とは、自己の興味・関心から生じる「自己課題」であり、その対象を時々によって変えることができる「可変性」をもつものである。「やりたいこと」に対して、一意専心に取り組むことのできる生徒もいれば、移り気な生徒がいることは当然のことであろう。

先に示した総合的な探究の時間の目標に「自己の在り方生き方を考えながら」という文言があるとおり、「課題の設定」は、必然的に自己のキャリア形成の方向性と関連付く。つまり、総合的な探究の時間において「やりたいこと」を選択することは、将来のキャリア選択において「やりたいこと」を選択することと無関係ではない。

将来のキャリア選択において「やりたいこと」ばかりに固執するキャリア指導は、教育社会学において「夢追い型」のキャリア教育といわれる。教育心理学者のジョン・D・クランボルツは、「計画的偶発性理論」において、「個人のキャリアの8割は偶然の出来事によって決まるものである」とし、目標ばかりに固執しすぎることの弊害を説く。

本来、総合的な探究の時間における「課題の設定」においても、将来のキャリア選択においても、「やりたいこと(Will)」と「求められていること(Need)」、「できること(Can)」が重なる積集合が望ましいはずであって、このうちのどこから探し始めてもよいはずである。とりわけ、「求められていること」とは、自己の興味・関心とは切り離された「社会課題」であり、誰かが解決しないかぎりの「不変性」をもっている。

総合的な学習の時間において、自身の「やりたいこと」が見つからない生徒に対しては、「求められていること」から課題を設定させることがあってもよいはずである。「求められていること」に取り組んでいるうちに、自身の「やりたいこと」に気付くことも多くあるだろう。

学校という場所は、生徒の無限の可能性ゆえ、とかく「やりたいこと」を迫りがちである。総合的な探究の時間においても、「やりたいこと」だけに固執しすぎて、「やりたいことハラスメント(Willハラ)」に陥ることは注意したいものである。自戒の念を込めて。

生成AIと就職活動

**岡崎浩二**

株式会社キャリアボット 代表取締役社長
株式会社岡崎人事コンサルタント 取締役社長
東京都立産業技術大学院大学 特任准教授

近年、生成AI（Generative AI）の技術が急速に発展し、就職活動にも広がりを見せています。学生がエントリーシート（ES）の作成や面接対策に生成AIを活用するケースも増加しており、その効果に注目が集まっています。この記事では、就活における生成AIの利用法と注意点について説明します。

■生成AIとは

生成AIは、従来のAIと異なり、新しいコンテンツを自動生成できる技術です。代表的な例としては、OpenAIのChatGPTや、GoogleのGeminiなどがあり、これらはユーザーが入力した情報に基づき、自然な文章やアイデアを瞬時に生成します。この技術により、学生は自己PRや志望動機を短時間で作成でき、効率的に就職活動を進められます。

■就活における生成AIの活用

生成AIは、自己分析やキャリアパスの提案、エントリーシート作成、面接対策などで学生をサポートします。例えば、過去の経験を入力するだけで、自動的に強みや弱みを分析し、フィードバックを提供します。また、業界や職種の情報も効率的に収集でき、学生が自身の適性や志望先について深く理解できるようサポートします。履歴書やエントリーシートの作成で

は、生成AIを使えば、自己PR文や志望動機を迅速に複数のバリエーションで生成し、最適な内容を見つけることができます。企業ごとにカスタマイズされた内容も簡単に作成できるため、各企業に合わせたアプローチがしやすくなります。

また、生成AIを活用した模擬面接も効果的です。一般的な面接の質問に答える練習を通じて、AIがリアルタイムでフィードバックを提供し、改善点を指摘してくれます。これにより、学生は実践的な準備が進み、自信を持って本番に臨むことができます。

■生成AI活用時の注意点

生成AIは便利なツールですが、すべてをAIに任せてしまうと、他の応募者との差別化が難しくなる可能性があります。AIが生成した文章に、自分自身の言葉や経験を加えることで、オリジナリティを持たせることが大切です。また、AIが提供する情報は最新とは限らないため、業界情報や企業動向については公式の情報源で確認することが必要です。

さらに、生成AIを利用する際は、個人情報取り扱いに注意することが重要です。履歴書やエントリーシートには個人情報が多く含まれているため、信頼できるプラットフォームを選び、データを安全に管理することが求められます。

■指導者に求められる役割

生成AIは、就職活動の効率を大きく向上させ、自己分析や文章作成、面接対策などにおいて学生を強力にサポートするツールです。しかし、その利便性に頼りすぎることで、学生が自分自身の言葉で表現する力や、情報の正確性を見極める力を養うことが重要です。生成AIを活用することで得られるメリットを最大限に引き出しながらも、指導者としては、学生がAIに依存しすぎないように適切な指導を行うことが求められます。

さらに、教員やキャリアコンサルタントも生成AIの基本機能やトレンドを理解し、その活用法についての知識を持つことが必要です。すでに生成AIを活用する学生が増えている中、誤った使い方をしないように指導するためにも、指導者自身が正確な情報を持つことが重要です。生成AIに詳しい方の意見を聞いたり、生成AIサービスの公式サイトやニュースをチェックしたりすることも有効です。また、生成AIが今後の雇用へのどのような影響を与えるかを考え、学生に対してより実践的で効果的なアドバイスを提供することも大切です。

学生が主体的にキャリアを形成しつつ、生成AIを効果的に取り入れられるようなサポートを提供することが、今後の就職指導者に求められる役割になってくるかもしれません。



アセスメント・ツールを活用して、 多面的・総合的なキャリア支援につなげる

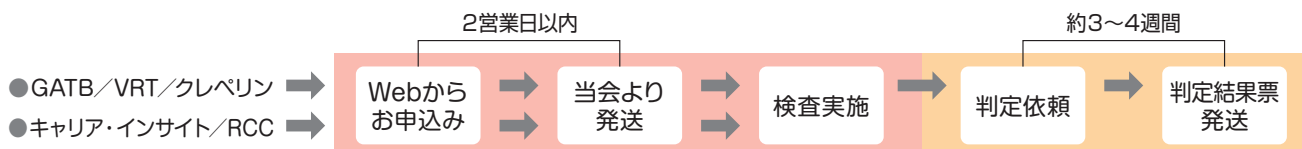
自分に合った進路（職業や学部・学科等）を選ぶには、自分の個性と職業との相性＝「職業適性」について考えることが大切です。生徒・学生一人ひとりの「職業適性」を多面的にとらえ、進路選択を総合的に支援するために、アセスメント・ツールを活用することをお勧めします。



キャリア教育プログラムとして位置づける実施例

中学校	2年生	VRT	取り組みやすい「興味」から職業の世界を知る	職場体験前に実施し、職業の世界への関心を喚起する。体験する職場を選ぶ参考にする。自分の興味・関心を把握し、それらを生かせる仕事を知る。
	3年生	GATB	自分の特徴を知る	自分の能力の特徴を把握し、それらを生かせる仕事を知る。卒業後の進路や進路選択を検討する資料とする。
高校	1年生	VRT	自分の「興味」を知り進路を探索する	興味・関心を把握し、文理選択や総合学科のコース選択の参考にする。
	2・3年生	GATB	職業選択を見据えて具体的な進路を検討する	主に進学希望者 能力の特徴を把握し、得意な能力を生かした将来の職業選択を検討し、卒業後の学部・学科選択の参考にする。
				主に就職希望者 能力の特徴を把握し、得意な能力を生かした職業選択を検討する資料とする。
大学・短大 専門学校	1・2年生	VRT	「興味」から職業への意識を持つ	職業への意識を喚起し、早い時期からその意識を持って大学生活を送るきっかけとする。興味・関心を把握し、興味の特徴を生かした将来の職業選択を検討する資料とする。
	3年生	CAREER Insites® RCC	就職に向けた準備へ	4つの側面（興味、能力、価値観、行動特性）の特徴を把握し、各特徴を生かした職業選択を検討する。 就職に向けた準備状況を客観的に把握し、就職活動を行う上での参考にする。
共通		KN 式クレペリン 作業性格検査		作業性格や作業態度、行動特徴により、学校生活への適応や、運転など長時間の注意の集中を必要とする作業への適性を把握する資料として活用する。

アセスメント・ツールお申込みの流れ





職業レディネス・テスト

編 著 ● 独立行政法人 労働政策研究・研修機構
対 象 ● 中学・高校・高専・専門学校・短大・大学・職業訓練校・職業相談機関等
所要時間 ● 40～45分



- 職場体験が「楽しかった！」で終わってしまう
- 職業調べをしても、いつも決まった職業ばかり…
- 進路や職業を「自分事」として考えてもらうには？

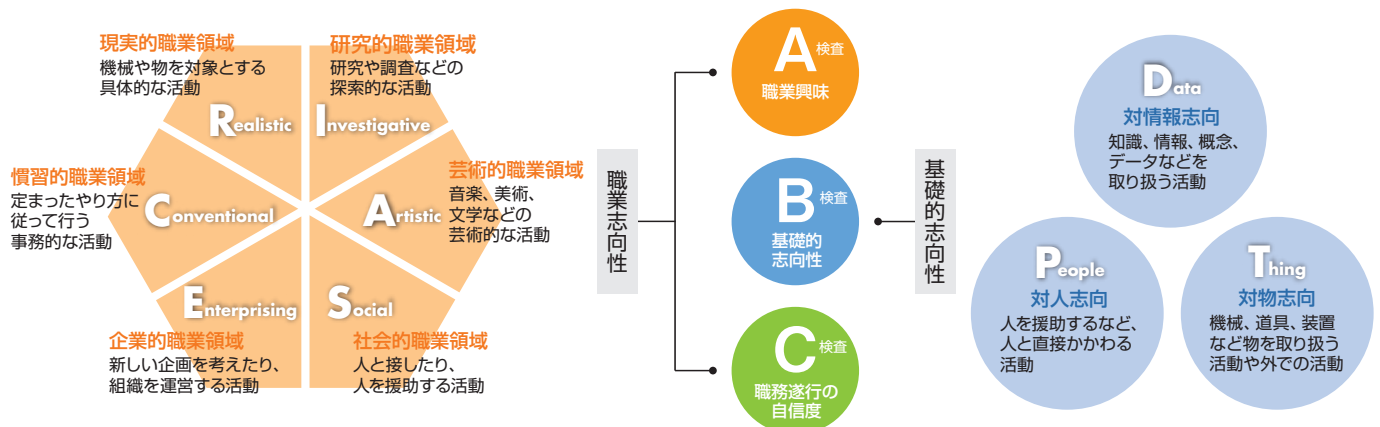
職業レディネス・テスト (VRT) は、生徒の「興味・自信」を職業につなげ、生徒一人ひとりが「職業と自分」について考えるためのヒントを提供します。

- 職場体験の事前学習に
- 職業への意欲・関心を引き出すきっかけに
- 個別面談の資料に



1 VRTでわかること

6タイプの興味・自信と3タイプの基礎的志向性



職業に対する「興味」の傾向をみる

職業・仕事の内容に関する54項目に「やりたい・どちらともいえない・やりたくない」で回答し、職業興味を測定します。

【質問例】

- ☐ 部品を組み立てて機械を作る。
- ☐ 家具や照明など、インテリアのデザインをする。
- ☐ 自分の店を経営する。
- ☐ 文字や数字を、コンピュータに入力する。



職業への興味・関心の「基礎的志向性」をみる

日常生活行動に関する64項目に「あてはまる・あてはまらない」で回答し、職業への興味・関心のベースとなる基礎的志向性を測定します。

【質問例】

- ☐ 話し合いの場ではよく発言する方だ。
- ☐ 自分で野菜や果物を栽培したい。
- ☐ 計画的に物事を進めるタイプだ。
- ☐ 友だちや家族の役に立つとうれしい。



職業に対する「自信」の傾向をみる

A検査と同一の54項目に「自信がある・どちらともいえない・自信がない」で回答し、職務遂行の自信度を測定します。

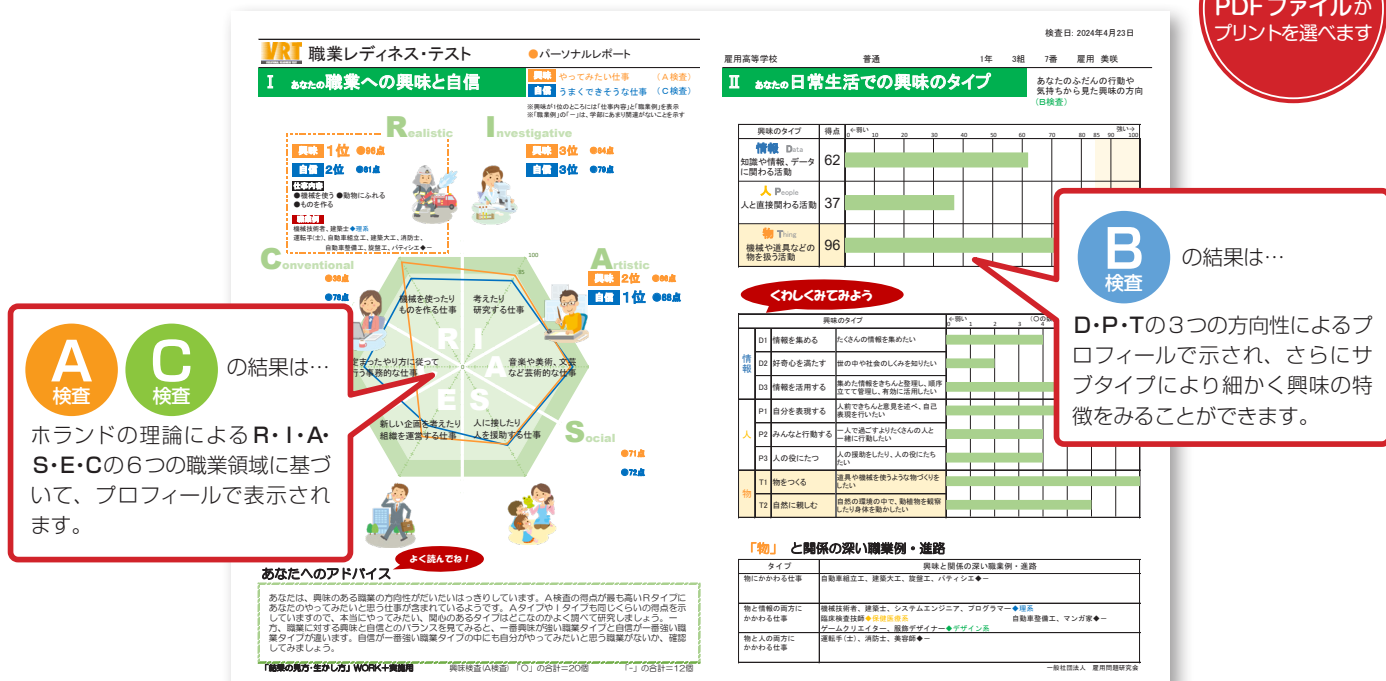
【質問例】

- ☐ 工事現場で、ブルドーザーやクレーンを運転する。
- ☐ 新しい理論を考えて、調査や実験でそれを確かめる。
- ☐ 患者の体温や血圧を測ったり、入院患者の世話をする。
- ☐ 依頼に来た客に代わって、役所へ出す書類を作成する。

わかりやすいパーソナルレポートを提供

● パーソナルレポート

判定結果票は
PDFファイルか
プリントをします



●職業一覽表

[illegible]

●クラス別結果一覧表

[illegible]

● 学年集計表

[illegible]

中学生用 1名分料金 (税込/送料別途)

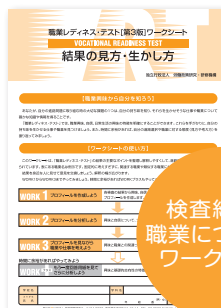
- 問題用紙
●回答用紙
●結果の見方・生かし方
- 330円
- 判定料 …………… PDF 360円
プリント 380円
PDF&プリント 420円

- 手 引 1,430円

● 手引



●結果の見方・生かし方



検査結果を 職業につなげる ワークシート

●お申込み・お問い合わせ



一般社団法人
雇用問題研究会

<https://www.kovoerc.or.jp/>

TEL ● 03-5651-7071 FAX ● 03-5651-7077

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 日本橋Kビル2階

VRT (中学生用) の
・ 検査方法・実施の流れ
・ お申込み方法・判定依頼
など詳しい内容はこちら▶



VRTの資料請求は
こちら▶



厚生労働省編一般職業適性検査

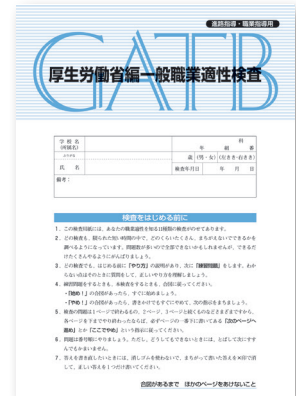
【進路指導・職業指導用】

対象 ● 中学・高校・高専・専門学校・短大・大学・職業訓練校・職業相談機関等

所要時間 ● 45～50分（紙筆検査のみの場合）

中学校の
キャリア
教育

- 三者面談で提示できる客観的な資料がほしい…
- テストではわからない生徒の特性を進路指導に生かすには？
- 生徒に自分の得意な面を知ってほしい！



厚生労働省編一般職業適性検査（GATB）は、生徒の能力を多面的に把握し、進学やその先の進路に対してどのような適性があるのかを知ることができるツールです。

- 三者面談の資料に
- 生徒の適性・能力を生かした進路指導のために
- 生徒が自分自身を知るヒントに

1 GATBでわかること

9種の適性能力

認知機能

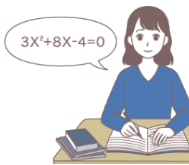
G 知的能力



- ・一般的理解力
- ・推理、判断力
- ・応用力

状況を分析判断する。工夫をしたり、新しいアイデアを出す。

N 数理能力

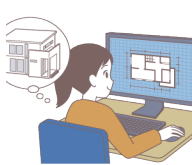


- ・数的な処理能力
- ・計算力
- ・数的推理力

各種計算、集計作業、数量管理・分析、金銭管理などを行う。

知覚機能

S 空間判断力



- ・立体的、構造的な理解力
- ・図面から実物をイメージする力

設計図を理解したり作成する。造形的な作業を行う。

V 言語能力



- ・言語的な理解力
- ・文章読解、表現力

文章を読み書きする。言葉で伝達したり、説明を理解する。

Q 書記的知覚



- ・文字、記号などの比較弁別力
- ・一般的な注意力

印刷物の校正、帳票の記載やチェック、表の作成等の作業を行う。

P 形態知覚



- ・形、図形などの比較弁別力

裁断、切断、切削、貼付け、取付け、接合、組立等の作業を行う。

K 運動共応



- ・目と手の共応
- ・迅速で正確な動作を行うコントロール力

キーボードの操作、素早い繰り返し作業を行う。

F 指先の器用さ



- ・指先で細かい物を正確に扱う能力

精密作業、小さい物を指先で取り扱う作業を行う。

M 手腕の器用さ



- ・腕や手首を使って物を巧みに扱う能力

ハンドルやレバーを操作する作業、道具を巧みに扱う作業を行う。

運動機能

* F・Mは紙筆検査とは別に器具検査によって測定します。

2 判定結果 (判定サービス) プラスコースとベーシックコース

プラスコース

他者との比較ではなく、自分の中の得意な面を知る

生徒用 個人結果票プラス 1/2

イラストで
適性能を
わかりやすく
解説

指導者用 個人結果票プラス 1/2
生徒用には表示されない「得点」が表示されます。

ベーシックコース

自分の能力を客観的に把握する

生徒用 結果票 1/2、2/2

判定結果票は
PDFファイルか
プリントを選べます

両コース共通

指導者用 学年集計表/クラス一覧表

● 手引 採点盤・検査実施者用 検査用紙付き

中学生用 1名分料金 (税込/送料別途)



進路指導の実際に即して、本検査を活用する方法を具体的
かつ詳細に解説。

2025年春/改訂3版発行 NEW

● 第5回改定厚生労働省編職業分類 (2022年) に対応！

● 職業分類番号と「職業群別適性基準表」を更新

● 器具検査を中心に、よりわかりやすい表現に変更

● 「関連資料」の参考データ (2001年4月～2012年3月) を
直近のデータ (2012年4月～2022年3月) に更新

※ 検査用紙や採点方法に変更はありません。

※ 改訂3版は、2025年春発行予定です。改訂2版の在庫がなく
なり次第、改訂3版に切り替えます。

● 検査用紙 330円

● 判定料
■ PDF 400円 440円
■ プリント 440円 460円
■ PDF&プリント 460円 500円

● 手引 NEW 1,430円

● お申込み・お問い合わせ

一般社団法人
雇用問題研究会
https://www.koyoerc.or.jp/
TEL ● 03-5651-7071 FAX ● 03-5651-7077
〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 日本橋Kビル2階

GATB (中学生用) の
・ 検査方法・実施の流れ
・ お申込み方法・判定依頼
など詳しい内容はこちら▶



GATBの資料請求は
こちら▶



●セミナーレポート

RCC就職レディネス・チェック (Web版) 体験セミナー ONLINE

RCCの内容・
詳細はこちら
から



RCC 就職レディネス・チェックは、学生が自分の就職活動への取り組み状況（準備度）を客観的に点検できるツールです。Web版とペーパー版があり、1人2回まで実施できます。結果から得られる「気づき」が就活へのモチベーションを上げ、就職に向けての必要な行動を促します。

2024年9月6日(金)に当会がオンラインで実施したRCC(Web版)体験セミナーの内容をお伝えします。

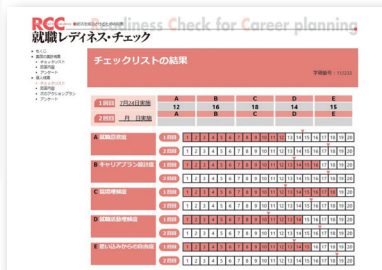
■セミナー内容

- RCCの概要 …「RCCってどんなツール？」
- RCC (Web版) の実施と解説 …「実際に使ってみよう！」
- ▶▶▶ 大学における活用事例
- まとめ&質疑応答



◀トップページ (スマホの表示イメージ)

▼管理者用画面



活用事例 1

順天堂大学

就職ガイダンスで活用

国際教養学部 就職・キャリア支援室
豊島大地さん

全3年生を対象にRCC (Web版) を実施している。

【実施スケジュール】

- 4月 ▶ 新学期オリエンテーション(オンライン)
1回目実施
RCCの説明(10分)、実施(10分)、
結果の解説(10分)
*9月に2回目を実施することをアナウンス
- 夏休み ▶ インターンシップ
- 9月 ▶ 就職ガイダンス
2回目実施

【RCC実施の効果】

学生が就職活動をノウハウからではなく考えから学ぶことができ、意識づけに成功している。学生のキャリアセンター活用につながり、おすすめのセミナーを提案するなど、さらなる支援ができる。

活用事例 2

広島女学院大学

授業で活用

キャリアセンター キャリア支援課
宇都宮真紀さん

2・3年生の授業科目としてインターンシッププログラムを設けており、履修者を対象にRCC (Web版) を実施している。

【実施スケジュール】

- 4月 ▶ 履修登録
1回目実施
- 5月 ▶ 結果をもとにしたグループ面談
個別面談で実習先を選定
- 夏休み ▶ インターンシップ (就業体験研修)
- 9月 ▶ 研修レポート提出
2回目実施

【RCC実施の効果】

2回実施することにより、変化が確実に見える。インターンシップの評価の資料となる。結果を後期のガイダンスやセミナーに活用できる。

■参加者アンケートより

- RCC はとても活用価値があるものだと思います。特に期間をあけて2回受けられるのは良いと思います。また、アセスメントの結果に対しての解説もわかりやすいものになっています。
- 就活を始めるにあたってどんな心構えや状況になっていることが必要なのかがテストによって分かるので、有意義なテストだと感じました。
- RCC の利用により、単なる現状把握だけではなく今後のアクションプランにつなげることができるすばらしいツールということが理解できた。

「RCC就職レディネス・チェック (Web版)」体験セミナー —オンライン・参加無料—

●対象者

大学・短大・専門学校に在職している教職員・キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント

●次回の開催は、詳細が決まり次第、メールマガジンでお知らせします。



メルマガ登録は
こちらから

RCCの
資料請求は
こちらから



※個人の方へのRCCの販売は行っておりません。

キャリアコンサルティングに必須のアセスメント・ツールの有効活用をマスターする

キャリア・コンサルティング セミナー

個人主導のキャリア形成が求められる中、それを支援するキャリアコンサルティングの重要性は、社会でも広く認められつつあります。それとともにキャリアコンサルティングに不可欠なアセスメント・ツールも一層効果的な活用が期待されています。雇用問題研究会では、当研究会で発行している各種アセスメント・ツール、心理(適性)検査を効果的にご活用いただくために、セミナーを開催しています。各種ツール、心理検査等の理論・実施方法・活用方法等を解説します。

基礎理論コース(オンラインセミナー)

対 象	● 中学校・高等学校の進路指導・キャリア教育担当者、スクールカウンセラー ● 大学・短大・専門学校のキャリア支援・就職指導担当者 ● 職業安定・職業能力開発機関の担当者、職業相談・就業支援・教育相談機関等の担当者 ● キャリアコンサルタント、キャリアカウンセラー、産業カウンセラー及びそれらを目指している方
受講料	各コース 11,000円(税込・資料代を含む)
コース	内 容
KN 式クレペリン	KN式クレペリン作業性格検査は、2数の加算を行うことによって得られる作業量や作業曲線、作業の質などの結果から、個人の性格面にかかわる特性を総合的に捉えようとするものです。この検査を実習し、判定結果の読み方等を説明します。また、各種の性格検査について概説し、個性理解について考えます。
VRT	職業レディネス・テスト(VRT)は、「自己理解を通じて職業探索へ、職業探索を通じて自己理解へ」という理念のもと、若者(中学・高校生をはじめ、大学生、社会人など)の職業への興味・自信の方向性をキャリア発達観点から捉えようとするものです。ホランドの職業選択理論を踏まえて、その実施と活用について説明します。
GATB	厚生労働省編一般職業適性検査(GATB)は、多様な職業分野で仕事をする上で必要とされる代表的な9種の能力(適性)を測定することにより、自己理解や適職領域の探索等、望ましい職業選択を行うための情報を提供します。その実施方法と採点の方法を説明します。また、職業適性の理念や結果の解釈について説明します。
キャリア・コンサルティング	アセスメント・ツールを活用したキャリアコンサルティングの考え方や進め方について説明します。また、各ツール(VRT、GATB)の結果の解釈について、事例研究を通して学びます。受講生によるグループワークを取り入れたコースとなっています。 ●「VRTコース」及び「GATBコース」を修了された方が対象です。

※ご希望のコースを自由に組み合わせて受講できます。ただしキャリア・コンサルティングは、「VRT」及び「GATB」コースを受講された方に限ります。

キャリア・インサイトの機能と活用

キャリア・インサイト 講習会

オンライン
CAREERinsites®

キャリア・インサイトは、利用者自身がコンピュータを使いながら、職業選択に役立つ適性評価、適性に合致した職業リストの参照、職業情報の検索、キャリアプランニングなどを実施できる総合的なキャリア・ガイダンス・システム(CACGs)です。その機能と活用について習得します。



▶ 開催日程等、詳しくはホームページでお知らせします。
お申込みもサイト内専用フォームからできます。
<https://www.koyoerc.or.jp>



一般社団法人
雇用問題研究会

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 ●電話 03-5651-7072

受講者
6,600名
突破

【CCA】キャリアコンサルタント向け知識講習(Web)

1対1の対人支援にとどまらず、組織開発・組織活性化、人事との協業といったテーマを真正面から見据えたWeb学習(厚労大臣指定キャリアコンサルタント更新講習)です。実践に基づいた講師陣の知見や豊富な事例が、実際のキャリア支援の現場で役立てられることを強く意図しています。

講師：慶應義塾大学名誉教授 花田光世先生 ほか 各領域の第一線の学識者・専門家による講義



厚労大臣指定更新講習45講座！ 詳細は学習専用サイト「CCAのキャリアコンサルタント学習情報」で検索

特定非営利活動法人キャリアカウンセリング協会 研修担当 Tel 03-3591-3569

～CCAは、「プロ(専門家)のキャリアカウンセラー/キャリアコンサルタント」の養成、スキル向上、指導者養成までを、体系的に行っている専門機関です～





職業レディネス・テスト体験会

中学校対象・オンライン・参加無料

実際に「職業レディネス・テスト」を体験してみませんか？

「職業レディネス・テスト(VRT)」の一部を先生ご自身に実施いただく体験会を開催します。生徒に判定結果「パーソナルレポート」を返却する際のポイントや、結果の活用方法についてご説明します。中学校でVRTの導入をご検討いただく機会として、ぜひご参加ください。

*すでに導入されている学校の先生もご参加いただけます。

実施概要

日時 2025年2月28日(金)16～17時
Web会議システムZoomを使用した
オンライン形式(参加無料)

対象 中学校の先生

内容

- VRTの概要
- A検査の実施と採点
- 「パーソナルレポート」の見方と活用
- 「結果の見方・生かし方」の活用

申込方法 <専用Webフォーム>からお申込み、または下記
<参加申込票>をFAXでお送りください。



◀お申込み専用Webフォームはこちら

申込締切 2025年2月19日(水)9時

●お申込み後、3営業日以内に当会よりメールにて返信いたします。
3営業日を過ぎてもメールが届かない場合は、下記【普及促進課】
までお電話にてお問い合わせください。

学校ごとの個別体験会



要相談

別途、学校単位で体験会を行うこともできます。
(原則としてオンラインで実施・無料)

お問い合わせ

日程・詳細等については、<お電話>または<お問い合わせWebフォーム>にて
お気軽にお問い合わせください。

【普及促進課】TEL：03-5651-7072 (平日9～17時)



▲
お問い合わせ
Webフォームは
こちら

— FAX送信用紙 —

(下記太枠線内をご記入のうえ送信ください。送信先：03-5651-7077)

職業レディネス・テスト体験会 参加申込票

日時：2025年2月28日(金)16～17時(オンライン・参加無料)

申込締切：2025年2月19日(水)9時

職業研究2025No.1

(フリガナ) 学校名			
所在地	〒		
ご連絡先	電話番号	FAX番号	
(フリガナ) 参加者氏名	(担当学年： 年)		
E-mail*			
通信欄			

*Gmail、gooメール、Yahoo!メール、iCloudメール等のフリーメールアドレスは、
当会からのメールが届かない場合がありますので使用をお控えください。
フリーメール及びスマートフォン・携帯電話のメールアドレスを使用する場合は、
<@koyoerc.or.jp>からのメールを受信できるよう、あらかじめ設定をお願いします。



一般社団法人
雇用問題研究会

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 日本橋Kビル2階
ホームページ●<https://www.koyoerc.or.jp/> 電話●03-5651-7071